

I 令和6年度事業報告

新宿区社会福祉協議会第5次経営計画2024～2028 施策と各事業

施策1 支えあい活動に参加する多様なきっかけづくりと参画への継続支援・・・	5
1 多様性の理解及び地域課題への気づきの場の提供	5
(1)福祉教育の推進	5
(2)視覚・聴覚障害者支援事業【区委託】	6
(3)認知症サポーターステップアップ事業【区委託】	8
2 支えあい活動への参加及び参画への継続支援	8
(1)介護支援等ボランティア・ポイント事業【区委託】	9
(2)生活支援体制整備事業【区委託】	10
(3)ちょこっと・暮らしのサポート事業	14
(4)地域見守り協力員事業【区委託】	15
(5)ファミリーサポート事業【区委託】	17
(6)成年後見・権利擁護の推進（市民後見人の養成）	19
3 居場所の運営及び参加の支援	19
(1)地域活動者実践講座	19
(2)ふれあい・いきいきサロンの運営支援	19
4 地域ささえあい活動助成金	21
 施策2 気づき支えあう地域づくりへの支援と複雑で困難な課題への 包括的な相談支援	 24
1 地域づくり支援	24
(1)地域づくり支援事業	24
(2)生活支援体制整備事業（再掲）【区委託】	26
2 暮らしの相談支援	26
(1)自立相談支援事業【区委託】	27
(2)生活福祉資金貸付事業【東社協委託】	27
(3)受験生チャレンジ支援貸付事業【区委託】	28
(4)ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業【東社協委託】	28
(5)応急小口資金貸付事業	29
3 成年後見・権利擁護の推進	29
(1)成年後見制度利用推進事業【区委託】	29
(2)法人後見事業	32
(3)地域福祉権利擁護事業【東社協委託等】	33
4 避難者支援	34

施策3	地域課題の解決を図るためのネットワーク再構築と取り組みの支援・・	34
1	多様な団体とのネットワークづくりと発展	34
	(1)社会福祉法人としての公益的な取り組みの推進	34
	(2)民生委員・児童委員協議会との連携	36
	(3)町会・自治会等地域団体との連携	37
	(4)NPO・新宿 CSR ネットワーク等による市民活動の支援	38
2	地域づくり支援事業（再掲）	38
3	災害ボランティアセンターの運営支援等	38
施策4	新宿社協の組織基盤の強化及び職員の力を活かし引き出す職場づくりと 人材の育成	40
1	財源確保による基盤強化	40
	(1)社協会員の増強	40
	(2)赤い羽根共同募金	40
	(3)歳末・地域たすけあい運動募金	41
	(4)寄附の募集	42
	(5)収益事業（自販機の設置等）	42
2	持続可能な組織運営	42
	(1)理事会・評議員会・推進部会の運営	42
	(2)社協部会の運営	44
	(3)ICT 推進・情報管理	45
	(4)災害時危機管理対策	45
3	総合的な広報・広聴事業の強化	46
	(1)ボランティア情報の発信	46
	(2)広報事業	46
	(3)広聴事業	47
4	職員の育成	48

施策1 支えあい活動に参加する多様なきっかけづくりと 参画への継続支援

1 多様性の理解及び地域課題への気づきの場の提供

1 福祉教育の推進

(1) 学校・団体への支援

種 別	対 象	内 容	延参加者数					
			令和6年度			令和5年度		
福祉教育の 支援	幼稚園・子ども園 小学校・中学校 高等学校	各学校が行う福祉体験学 習等への企画協力や講師紹 介を行う。 地域の障害者や高齢者等 との交流を通して、地域の身 近な課題や生活者の多様性 を感じ、考える機会を支援す る。	東地区	719	人	東地区	1,223	人
			中央地区	377	人	中央地区	343	人
			西地区	401	人	西地区	410	人
			計	1,497	人	計	1,976	人
授業協力	大学 専門学校		東地区	60	人	東地区	0	人
			中央地区	160	人	中央地区	0	人
			西地区	10	人	西地区	100	人
			計	230	人	計	100	人
企業等への 支援	企業 地域団体	企業・団体が開催する、 福祉やボランティア、多様性 理解等の学びの場への協力	東地区	0	人	東地区	0	人
			中央地区	0	人	中央地区	0	人
			西地区	0	人	西地区	19	人
			計	0	人	計	19	人
職場体験学習 受入	中学校	区立中学校が実施する「職 場体験学習」における、生徒 の受け入れを協力	東地区	0 校	0 人	東地区	1 校	2 人
			中央地区	1 校	2 人	中央地区	1 校	2 人
			西地区	0 校	0 人	西地区	0 校	0 人
			計	2	人	計	4	人

(2) 情報交換会

福祉教育の協力者・団体と教育委員会・教諭を対象に行った。

※教育委員会主催 教員向け夏季集中研修と同時開催

開催日時	場 所	内 容	参加者数
7月24日 13時30分～ 16時30分	新宿区立 教育センター	(1)デフフットサル体験 講師：ケイアイチャレンジドアスリートチーム ディレクター 山本 典城氏 選手 岩渕 亜依氏 (2)障害理解教育の進め方 協力団体の紹介及び意見交換	81人

(3) いつでも体験ボランティア

①ボランティア活動を身近に感じ、誰でも気軽に参加できるよう、ボランティア活動を企画、実施した。

内 容	延参加者数	
	令和6年度	令和5年度
施設・団体等での体験ボランティア	75 人	24 人
敬老の日おたよりボランティア	309 人	133 人

②講座

開催日時	講座名	内 容	参加者数
7月29日 10時～ 12時	(1)盲ろう者の コミュニケーションを知ろう！ 講師：社会福祉法人 全国盲ろう者協会 (2)聴覚障害がある人と交流しよう！ 講師：新宿区聴覚障害者協会 新宿区手話サークル	(1)盲ろうについて講話・交流、自己紹介、盲ろう者に関するクイズや紙芝居、指点字での交流 (2)聴覚障害について講話、口話の読み取り、聴覚障害のクイズ ※視覚・聴覚障害者支援事業と合同で開催	22 人 ※保護者含む
(1)7月30日 (2)8月1日 (3)8月8日	ボランティア入門講座 「夏の体験ボランティア」 (1)高齢者福祉施設神楽坂 (2)優つくり村新宿西落合 (3)新宿けやき園	施設見学及び利用者宛の暑中見舞い作成と利用者との交流 ※介護支援等ボランティア・ポイント事業と合同で開催	(1)6 人 (2)2 人 (3)7 人
8月8日 10時～ 13時30分	こども防災まちあるき	防災についての講話と町歩き(新宿一丁目・四谷四丁目の2コース) ※公益社団法人シャンティ国際ボランティア会及び東長寺と共催	27 人
1月18日 10時～ 12時	～ろう者のオリンピックを みんなで応援しよう！～ デフリンピック選手による走ることが 好きになる かけっこ教室	デフ陸上選手山田真樹氏によるかけっこ教室(「デフリンピックについて」、「簡単な手話」、「早く走るコツ」) ※視覚・聴覚障害者支援事業と合同で開催	45 人 ※保護者含む

2 視覚・聴覚障害者支援事業(区委託事業)

(1)利用者数

	令和6年度	令和5年度
視覚障害者交流コーナー	延 3,282 人	延 2,617 人
聴覚障害者交流コーナー	延 1,176 人	延 1,090 人

(2)サービス利用件数

	令和6年度	令和5年度
代読・代筆サービス	延 49 件	延 23 件

(3)講座の開催支援

開催日時	講座名	内 容	参加者数
7月29日 10時～ 12時	(1)盲ろう者のコミュニケーションを知ろう！ 講師：社会福祉法人 全国盲ろう者協会 (2)聴覚障害がある人と交流しよう！ 講師：新宿区聴覚障害者協会 新宿区手話サークル	(1)盲ろうについて講話・交流 自己紹介、盲ろう者に関するクイズや紙芝居、指点字での交流 (2)聴覚障害について講話、口話の読み取り、聴覚障害のクイズ ※福祉教育の推進と合同で開催	22 人 ※保護者含む

開催日時	講 座 名	内 容	参加者数
(1)10月12日 (2)11月16日	新宿区視覚障害者交流コーナー デジタルサポート講座 「視覚障害者を支える方のためのスマホ講座」 (1)初級編 ～地図アプリを使いたいけどどうやったらいいの？～ (2)中級編 ～視覚障害の方はどんなアプリを使っているの？～	(1)移動に便利なアプリや連絡用アプリの紹介と操作等 (2)ボイスオーバーの操作方法や視覚障害者支援のアプリの紹介と操作方法	(1) 6 人 (2) 7 人
1月18日 10時～ 12時	～ろう者のオリンピックを みんなで応援しよう！～ デフリンピック選手による走ることが好きになる かけっこ教室	デフ陸上選手山田真樹氏による かけっこ教室（「デフリンピック について」、「簡単な手話」、「早 く走るコツ」） ※福祉教育の推進と合同で開 催	45 人 ※保護者 含む
(1)2月1日 (2)2月15日	視覚障害者・聴覚障害者合同講座 ～被災地から考える～ 障害と災害の備え (1)視覚障害者編 講師：①特定非営利活動法人 グローイング ピープルズウィル 高橋 和哉氏、中村 透氏 ②新宿区危機管理担当部 職員 (2)聴覚障害者編 講師：①一般社団法人全日本ろうあ連盟 山根 昭治氏 ②新宿区危機管理担当部 職員	※(1)(2)とも内容は共通 ①災害時における視覚障害 者・聴覚障害者の支援につ いて ②新宿区における防災対策に ついて ③災害用備品、防災用品の展 示	(1) 38 人 (2) 25 人

講 座 名	回 数 等	内 容	参加者数
「入門手話教室」 (新宿区聴覚障害者協会主催)	全15回 (9月14日～ 3月15日) ※連続講座	聞こえない人と関わりながら学ぶ、 初心者向けの手話講座	14 人 ※修了者
デジタルサポート講座 「スマホ・タブレット・カフェ」	第2土曜日 14時～16時 ※各回予約制による 単発実施	視覚・聴覚障害者を対象とした スマートフォン、タブレット操作の個 別相談	26 人 延べ参加人数

3 認知症サポーターステップアップ事業（区委託事業）

(1) 認知症サポーターステップアップ研修【基礎編】

目 的	在宅で生活する認知症高齢者やその家族を支援するために、必要な知識と対応スキルを習得するための研修を実施する。認知症サポーター養成講座修了後の地域活動支援講座として、チームオレンジ(※)活動への参加につなげる。
内 容	11月7日～11月28日にかけて全3回の講座及び区内施設での体験学習を実施した。 第1回 11月7日 医師による認知症の基本知識、在宅認知症高齢者の現状について 第2回 11月14日 認知症家族介護者の体験談、認知症高齢者への支援方法について 第3回 11月28日 高齢者施設職員による認知症高齢者への対応について、グループワークにて体験学習の振り返り ・体験学習 11月19日 サンの家 6名 11月21日 らんぷカフェ～落合～ 5名 11月22日 四谷のelle 3名
受 講 者	18 人
場 所	社会福祉協議会、区内高齢者施設

※地域で把握した認知症の方の悩みや家族の身近な生活支援ニーズなど、ステップアップ研修などを受講した認知症サポーターを中心とした支援者をつなぐしくみ

(2) 認知症サポーターステップアップ研修【応用編】

目 的	平成27年度～令和6年度認知症サポーターステップアップ研修【基礎編】(旧:認知症高齢者等支援ボランティア講座)修了者を対象に、認知症に関する一層の知識を学ぶとともに、地域の現況を知り、チームオレンジへの参加につなげる機会とする。
開 催 日	12月12日
内 容	「認知症世界の歩き方」と題し、講義とグループワークを実施した。 認知症の本人・家族が直面する生活の困りごとの原因や適切な対応について学んだ。 講師:特定非営利活動法人issue+design ディレクター 佐藤 理恵 氏
受 講 者	19 人
場 所	戸塚地域センター

2 支えあい活動への参加及び参画への継続支援

ボランティア・市民活動コーディネート事業

	令和6年度	令和5年度
活動登録者数 *	1,286 人	1,782 人
活動団体数	139 団体	149 団体
新規ボランティア活動希望者数 (内訳①②)	173 人	231 人

* ちょこっと・暮らしのサポート事業協力員、地域見守り協力員、施設でのボランティア活動者

※令和6年度は未活動者向け活動継続調査及び施設・団体向け登録継続調査(3年ごとに実施)を行った。

①男女別内訳

(人)

	男性	女性	不明	合 計
令和6年度	52	121	0	173
令和5年度	53	177	1	231

②年代別内訳

(人)

	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不 明	合 計
令和6年度	0	33	20	10	23	25	29	33	0	173
令和5年度	0	48	36	21	24	33	27	42	0	231

1 介護支援等ボランティア・ポイント事業(区委託事業)

(1) 登録者数

	令和6年度	令和5年度
参加登録者数 (うち重複者数)	1,285 人 (436 人)	1,411 人 (446 人)
内訳:施設での活動者	400 人	498 人
地域見守り協力員	435 人	445 人
ちょこっと・暮らしのサポート事業協力員	360 人	359 人
家族会の活動者	22 人	29 人
認知症介護者家族会の活動者	18 人	26 人
地域安心カフェの活動者	46 人	52 人
チームオレンジの活動者	4 人	2 人

(2) 施設でのボランティア活動

	令和6年度	令和5年度
参加登録講習会の開催	6 回	3 回
研修・交流会の開催	2 回	1 回
受入施設数	79 カ所	79 カ所
受入施設での実活動者 ※	1,089 人	706 人

※1年間の実活動者延べ人数

(3) 施設・団体ボランティア受入学習会

目 的	施設・団体のボランティア受入担当者を対象に、ボランティアコーディネーターとしての学習の機会とするとともに、分野を超えた施設・団体間の情報交換及び地域との協働への視点を養う。		
開催日時	場 所	内 容	参加者数
6月18日 14時～ 15時30分	社会福祉協 議会	施設・団体ボランティア受入学習会(入門編) (1)ボランティアコーディネートの基本 (2)ボランティア受入れについて 講師:株式会社メディカルケアー光 グループホーム静華庵 所長 佐々木 久美子氏 (3)交流会・情報交換会	19 人
11月15日 14時～16時	落合第一 地域セン ター	活動者向けフォローアップ研修会および施設・団体向け受入学習 会 (1)講演 「聞く力」を武器に！ 講師:アクティヴリッスン代表 澤村 直樹氏 (2) 情報交換 (3) 介護支援等ボランティア・ポイント受入施設連絡会 ※地域活動者実践講座と合同開催	施設職員 8人 活動者 28人

(4) 施設・団体ボランティアコーディネート事業

①登録数

	令和6年度	令和5年度
利用団体数	201 団体	198 団体
活動団体数	96 団体	108 団体
活動者数	914 人	1,422 人
延活動回数	4,916 回	2,975 回

※令和6年度は未活動者向け活動継続調査及び施設・団体向け登録継続調査(3年ごとに実施)を行った。

(5) 講座

開催日	講 座 名	内 容	参加者数
(1)7月30日 (2)8月1日 (3)8月8日	ボランティア入門講座 「夏の体験ボランティア」 (1)高齢者福祉施設神楽坂 (2)優つくり村新宿西落合 (3)新宿けやき園	施設見学及び利用者宛の暑中見舞い作成と利 用者との交流 ※福祉教育の推進と合同で開催	(1)6 人 (2)2 人 (3)7 人

(6) ボランティア交流会

社協登録協力員等の地域活動者及び地域活動に興味関心のある参加者を対象に、交流会を開催した。交流を通じて、参加者同士が知り合い、互いの活動を知ること、地域での支えあい活動の理解を深めた。

開催日時	内 容	場 所	参加者数
3月6日 14時～16時	(1)新宿区立中町図書館館長による講話 講師:新宿区立中町図書館 館長 宮崎 亜古氏 読書や朗読による効能、図書館の行っている工夫や地域での役割、各地域にある図書館の特色等の講話と読み聞かせのワークショップを行った。 (2)交流会 各ボランティアの住む地区または圏域ごとに分かれ、自己紹介、これまでの地域活動、今後地域または自分のためにチャレンジしたいことなどを話し合い、交流を深めた。 ※地域活動者実践講座と合同開催	牛込笹筥 地域センター	46 人

2 生活支援体制整備事業（区委託事業）

生活支援コーディネーターを配置し、住民主体の訪問型・通所型サービス創出、生活支援の担い手養成、高齢者等が担い手として活動する場の推進等、地域全体で高齢者を支えるためのしくみづくりを行う。

(1) 生活支援体制整備協議会の運営

定期的な情報の共有・連携強化を目的とし、多様なサービス提供主体等が参画する協議会について、区と連携し、運営した。

開催日時	行 事 名	内 容	出席委員
7月23日 15時～17時	第1回 生活支援体制 整備協議会	1 委員委嘱について 2 会長・副会長の選出について 3 新宿区生活支援体制整備事業について (1)事業概要(第1層・第2層生活支援コーディネーターより説明) (2)令和5年度新宿区生活支援体制整備事業実施状況報告 (3)令和6年度新宿区生活支援体制整備事業年間スケジュール 4 協議・意見交換 テーマ「身近な活動からつながる地域支え合いのまちづくりについて」 (1)各委員の日頃の業務や活動について(自己紹介含む) (2)日頃の業務や活動の中での高齢者とのつながりや関係性について (3)委員それぞれの立場から感じていること(高齢者のニーズや困りごと等)	13 人
2月10日 10時～12時	第2回 生活支援体制 整備協議会	1 令和6年度新宿区生活支援体制整備事業実施報告 2 令和6年度新宿区生活支援体制整備事業における取組みの報告 (1)令和6年度生活支援体制整備事業における取組みについて ～第1層生活支援コーディネーターより～ (2)令和6年度の具体的な取組みに対する実績について ～第2層生活支援コーディネーターより～ 3 地域支え合いのまちづくりに向けた取組みについて (1)生活支援コーディネーターが考える、今後取組みたいこと (2)地域の中でできること、取り組みそうなことについて ・集合住宅(マンション等)に暮らす高齢者への円滑な支援を行うために必要な取組みについて	15 人

(2) 調整部会との連携

地域課題の整理や生活支援体制整備協議会に向けた議題の整理を行うための調整部会(高齢者総合相談センター主催)に参加し、連携した。

開催日時	行事名(圏域)	内 容
5月15日 11時～12時	調整部会 事前打合せ	区及び取りまとめ高齢者総合相談センター職員とともに、調整部会の内容確認及び議事進行に関する調整を行った。
5月31日 15時45分～ 17時	調整部会(全地区 合同実施)	「身近な活動からつながる地域支え合いのまちづくりについて」 (1)各地区の第2層生活支援コーディネーターによる取組内容の共有 (2)地域で生活する高齢者について、日頃の業務の中でそれぞれの立場から感じていること
12月17日 16時～16時30分	調整部会 事前打合せ	区及び取りまとめ高齢者総合相談センター職員とともに、調整部会の内容確認及び議事進行に関する調整を行った。
1月9日 15時～16時30分	中央圏域調整部会	みんなが無理なくできることから始める地域支え合いのまちづくりについて
1月14日 14時～16時	東圏域調整部会	(1)各地区が取り組みたいこと(すでに取り組んでいることも含む)の共有
1月16日 14時～16時	西圏域調整部会	(2)第2層生活支援コーディネーターの取り組みたいこと等に対して、それぞれの立場からできること(意見交換)

(3) 普及啓発

効果的な事業展開を図るため、支えあいのしくみづくりに関する講座やイベントを開催した。

①普及啓発講座

「居場所づくりスタート講座」

目的	通いの場・居場所活動の重要性を知り、地域の通いの場・居場所活動への参加・協力や、新たな居場所の立上げを促すこと。 ※全3回講座
----	---

開催日時	場 所	内 容	参加者
7月11日 13時30分～ 15時30分	特別養護老人ホーム 新宿和光園	1 地域の居場所の意義(講義) 講師:武蔵野大学 人間科学部 社会福祉学科 教授 熊田 博喜氏 2 実際の活動を知る (1)活動者の講話 報告者:談話さろん～遊庵～ 代表 島根 久子氏 気まぐれカフェ「フラット」 代表 鈴木 庸子氏	17 人
各通いの場の 開催日時	各通いの場	2 実際の活動を知る (2)居場所活動・サロン活動の見学 協力サロン: ①大人のサロン 2人 ②つのはず合唱団 2人 ③健康マージャン憩いのサロン 1人	5 人
7月26日 13時30分～15時	特別養護老人ホーム 新宿和光園	居場所の計画づくり 見学の振り返り、今後立ち上げたい、またはあったらよいと思う居場所の計画づくり	4 人

※ふれあい・いきいきサロンの運営支援と合同で開催

②普及啓発イベント

開催日時	場 所	内 容	参加者
9月28日 10時～14時30分	桜美林大学 新宿キャンパス	「体験！しんじゅく ささえあい ～来て、見て、遊んで、つながろう～」 内容： (1)オープニングプログラム 「歌ってはじめよう」 協力団体： ・コールうしごめ ・大久保地区青少年育成委員会親子合唱団 ・新宿チャレンジスポーツ文化クラブ『みんなでダンス』 (2)ダイバーシティウォールパズルアート 協力団体：新宿区障害者福祉協会 (3)つながりブース…地域住民による活動紹介 出展団体：ふれあい・いきいきサロン筆筒未来倶楽部／ひまわりの会／ハローエンジェルス、通所型住民主体サービス戸山未来・あうねっと、高齢者等支援団体りぷりんと・新宿えーる／新宿チャレンジスポーツ文化クラブ／ウェストガーデン、高齢者クラブ連合会女性部／囲碁将棋部／スポーツ部、新宿区シルバー人材センター、早稲田大学松原ゼミ、トーテックアメニティ株式会社、新宿いきいき体操サポーター、しんじゅく100トレグループ、オレンジの輪、第2層生活支援コーディネーター	720人

③社協他事業講座内での普及啓発

開催日時	場 所	内 容	参加者
11月28日 14時30分～15時	社会福祉協議会	認知症サポーターステップアップ研修〔基礎編〕 ・地域包括ケアシステムについて ・地域全体で高齢者を支えるとは ・今後、自分にできること	15人

(4)情報交換会

①生活支援コーディネーター連絡会・情報交換会

	開催日時	場 所	内 容	参加者
1	5月31日 15時～15時30分	新宿区立教育センター	・令和6年度生活支援体制整備事業の流れ等について ・情報交換	33人
2	7月17日 13時～15時	社会福祉協議会	意見・情報交換 ・地域支え合い普及啓発イベント 第2層生活支援コーディネーターブースについて ・最近の取り組み状況など	26人
3	《東圏域》 9月3日 13時30分～15時30分	四谷保健センター	意見・情報交換(圏域別に実施) 講師：全国社会福祉協議会 中央福祉学院 主任教授 山下 興一郎氏 ・各地区の取り組みに関する意見交換 ・地域支援にかかわる質疑応答 ・講師からの助言	13人
	《西圏域》 9月20日 13時30分～15時30分	特別養護老人ホーム 聖母ホーム		14人
	《中央圏域》 10月3日 13時30分～15時30分	大久保地域センター		14人

4	12月17日 14時～16時	若松地域センター	意見・情報交換 ・第2回生活支援体制整備協議会に向けて ・地域課題の解決に向けて、だれ(機関・団体・個人)とつながって、どんな取組を進めていきたいか。	28人
5	2月19日 15時～17時	社会福祉協議会	意見・情報交換 ・第2回新宿区生活支援体制整備協議会 内容共有 ・今年度の取組みを踏まえ、次年度取組みたいことについて	26人
6	3月13日 13時30分～ 15時30分	社会福祉協議会	意見・情報交換 講師: 全国社会福祉協議会 中央福祉学院 主任教授 山下 興一郎氏 ・各地区の次年度の取り組みに関する意見交換 ・地域支援にかかわる質疑応答 ・講師からの助言	25人

(5) 担い手の養成に関わる講座

開催日時	講座名	講師	参加者
10月30日 14時～16時	お出かけ支援入門講座① 杖・歩行器編	- 株式会社モテギ 新宿ケアセンター長 森岡 真也氏 - モテギケアサービス新宿 管理者・サービス提供責任者 荻野 拓也氏 - 株式会社K-WORKER 環境改善部 統括部長 山上 智史氏	15人
11月29日 14時～16時	お出かけ支援入門講座② 車いす編		16人

※ちよこっと・暮らしのサポート事業と合同で開催

(6) 会議や行事等への出席及び支えあいの体制整備による取り組み

(件)

地 区		内 容							
		1 関係 づくり	2 普 及 啓 発	3 受 地 域 止 課 め 題 の	4 り ゆ 体 制 や づ か く な り 見 守	5 み 支 の え 立 あ 上 い げ の 支 援 く	6 み 支 の え 運 あ 営 い 支 の 援 く	7 福 祉 教 育	地 区 別 合 計
東(四谷・笹塚町・榎町)	令和6年度	138	33	3	0	7	31	5	217
	令和5年度	293	24	0	0	4	17	13	351
中央(若松町・大久保・戸塚)	令和6年度	241	75	8	1	3	34	10	372
	令和5年度	334	70	4	0	7	30	7	452
西(落合第一・落合第二・柏木・角筈)	令和6年度	199	64	3	0	2	22	9	299
	令和5年度	240	33	3	0	5	20	9	310
合 計	令和6年度	578	172	14	1	12	87	24	888
	令和5年度	867	127	7	0	16	67	29	1113

【関係づくり】	地域の会議出席、サロン出席、地域行事参加
【普及啓発】	生活支援に関する活動や事業の周知、事業問合せ対応
【地域課題の受け止め】	地域課題に関する地域住民(団体)からの相談受け止め、傾聴
【ゆるやかな見守り体制づくり】	「ゆるやかな見守り」普及のためのアプローチ、体制づくりの支援
【支えあいのしくみの立上げ支援】	居場所づくり立上げ支援、活動団体等立上げ支援、場の提供に関する相談
【支えあいのしくみの運営支援】	サロン等への企画助言・活動者紹介、 支えあいのしくみに関わる活動者への相談支援
【福祉教育】	学校・地域団体・企業等からの相談対応及び福祉教育実施支援

3 ちょこっと・暮らしのサポート事業

(1) 実施状況

	令和6年度	令和5年度
利用者数	959 人	1,645 人
協力員数	516 人	566 人
協力団体数	10 団体	11 団体
延べ活動回数	延 1,907 回	延 1,914 回
新規マッチング数	343 回	437 回

※令和6年度

利用者数…過去3年以上利用のない利用者の退会整理を行った。

協力員数…未活動者の活動継続調査を行った。

主な活動内容		(件)				(件)	
		(主に継続活動)				(単発活動)	
		掃除	買い物	外出付添い	特技を活かした活動※1	軽作業※2等 (無償)	その他活動 ※有償含む
令和 6年度	有償 活動数	532	193	272	169	108	163
	無償 活動数	45	6	4	27		
令和 5年度	有償 活動数	425	168	334	127	142	165
	無償 活動数	89	53	11	7		

※1 特技を活かした活動

ITサポート(スマホの使い方等)、囲碁・将棋の相手、ヘアカット、学習支援等

※2 軽作業

電球交換、エアコンフィルター掃除、荷物の入れ替え、家具の移動等の30分程度で終了する活動

(2) 普及啓発講座の実施

目的	利用者等からの依頼やニーズが多い内容で、ボランティアのスキルアップや実践に役立てる。
内容	近年相談件数が増加している「片づけ」や「外出同行」の支援方法を学び活動に役立てるとともに、新たな担い手の発掘のため、講話終了後にボランティアによる活動紹介を行い、参加者自身が活動に参加するイメージにつなげ、ボランティア活動を始めるきっかけとした。

開催日時	講 座 名	講 師	参加者数
6月6日 14時～16時	防災にもつながる！ お家の片づけ・整理講座	(1)片づけ講座 一般社団法人 実家片づけ整理協会 代表理事 渡部 亜矢氏 (2)ボランティア活動紹介 ちょこっと・暮らしのサポート事業活動者	25 人
10月30日 14時～16時	お出かけ支援入門講座① 杖・歩行器編	・株式会社モテギ 新宿ケアセンター長 森岡 真也氏 ・モテギケアサービス新宿 管理者・サービス提供責任者 荻野 拓也氏 ・株式会社K-WORKER 環境改善部 統括部長 山上 智史氏 ※生活支援体制整備事業と合同で開催	15人
11月29日 14時～16時	お出かけ支援入門講座② 車いす編		16人

4 地域見守り協力員事業（区委託事業）

(1) 実施状況

地域見守り協力員事業	令和6年度	令和5年度
利用者数	503 人	551 人
協力員数	473 人	480 人
延べ訪問回数	延 12,154 回	延 13,064 回

(2) 新規登録者数 (人)

	令和6年度	令和5年度
利 用 者	68	125
協 力 員	60	84

(3) 地域見守り協力員・各地区連絡会・全体会の開催
各地区地域見守り協力員連絡会

地 区	開催日	場 所	内 容	参加者数
東 四谷 笹笹町 榎町	6月25日	牛込笹笹 地域センター	・「助け合い体験ゲーム」をやってみよう ～「困りごと」ってどんなこと？～ ・笹笹町高齢者総合相談センター 所長による講話 テーマ「困りごとへの気づきにつながる『会話力』」 ・意見交換	30 人
中央 若松町 大久保 戸塚	6月27日	大久保 地域センター	・成年後見センター職員による講話 テーマ「『自分らしく生きる』を支える若い支度」 ・意見交換	29 人

西	落合第一	6月28日	落合第一 地域センター	・総合警備保障株式会社社員による講話 テーマ「落合の防犯力を高めよう～防犯クイズとAED体験～」 ・意見交換	23 人
	落合第二	6月26日	落合第二 地域センター	・新宿区危機管理課地域防災係職員による講話 テーマ「災害に備えよう ～地震から身を守るために～」 ・意見交換(民生委員との懇談会) ※落合第二高齢者総合相談センター主催 見守り支えあい連絡会と合同開催	45 人
	柏木・ 角筈	6月20日	柏木 地域センター	・新宿区健康政策課地域医療係職員による講話 テーマ「えん下(飲み込み)について」 ・意見交換	16 人
東	四谷	10月31日	四谷 地域センター	・health step yoga studioヨガ講師による講話・椅子ヨガ体験 テーマ「イスに座って気軽にできる！チェアヨガ体験」 ・交流会	21 人
	笹塚町	10月25日	牛込笹塚 地域センター	・一般社団法人楽楽終活 終活相談員による講話 テーマ「始める前に知っておきたい終活講座」 ・交流会	22 人
	榎町	10月10日	新宿和光園	・株式会社K-WORKER認定栄養ケア・ステーション管理栄養士による講話 テーマ「栄養を摂ることによるフレイル予防」 ・交流会	9 人
中央	若松町	10月21日	若松 地域センター	・株式会社カムシティ戸山薬局薬剤師と管理栄養士による講話 テーマ「暮らしにちょっと役立つ食事と薬の話」 ・交流会	8 人
	大久保	10月25日	大久保 地域センター	・株式会社メディアミックス介護とくらしのパートナーエブリイによる講話 テーマ「掃除・片付けのポイントと心の関係」 ・交流会	11 人
	戸塚	10月30日	新宿けやき園	・地域の活動団体(うたのお届け便たんぽぽ)による音楽会 「みんなで一緒に楽しくうたおう！秋の音楽会」 ・交流会	14 人
西	落合第一	10月23日	落合第一 地域センター	・地域の活動団体(おちあいアンサンブル)による音楽会 「おちあい音楽会」 ・交流会	30 人
	落合第二	10月22日	落合第二 地域センター	・地域の活動団体(カブラニ・フラ)によるフラダンス鑑賞 「一緒に楽しく踊りましょう」 ・交流会	19 人
	柏木・ 角筈	10月31日	柏木 地域センター	・アキレス株式会社シューフィッターによる講話 テーマ「シニアに向けた足から始める健康教室」 ・交流会	14 人
全体会		3月12日	戸塚 地域センター	・講話:「地域における見守り活動の大切さ」 講師:東京都健康長寿医療センター研究所社会参加とヘルシーエイジング研究チーム研究員 野中 久美子氏	44 人

(4) 関係機関・協力機関との連携

高齢者総合相談センター等関係機関との連携のため、各地区の「高齢者見守り支えあい連絡会」に出席した。

連携機関名	開催日	内 容
四谷 高齢者総合相談センター	11月21日	・地域のコンビニオーナーによる見守りの取り組み事例の紹介 ・地域の関係者や関係機関との情報共有 ・意見交換
笹笥町 高齢者総合相談センター	11月21日	・地域の関係者や関係機関との情報共有 ・意見交換
榎町 高齢者総合相談センター	11月18日	・見守りに関する事例を用いた意見交換
若松町 高齢者総合相談センター	10月22日	・新宿区高齢者支援課相談第二係職員による講話 「高齢者見守り登録事業について」 ・新宿区牛込警察生活安全課による講話 「高齢者の異変に気づいた時の警察への連絡について」 ・意見交換
大久保 高齢者総合相談センター	12月17日	・新宿警察署職員による講話 「高齢者を犯罪から守るために」 ・意見交換
戸塚 高齢者総合相談センター	11月19日	・在宅避難と日頃からの備えについての意見交換
落合第一 高齢者総合相談センター	9月13日	・落合第一高齢者総合相談センター所長による講話 「令和5年度落合第一地区における相談実績について」 ・サニーデイズカフェ 店長による講話 「認知症のある方が地域で安心して生活をするために」 ・質疑応答
落合第二 高齢者総合相談センター	6月26日	・講話「災害に備えよう ～地震から身を守るために～」 ・意見交換会(民生委員との懇談会) ※地域見守り協力員事業 地域見守り協力員連絡会と合同開催
柏木 高齢者総合相談センター	1月20日	・区危機管理課職員による講話 「防災について」 ・地域の関係者や関係機関との情報共有と意見交換
角筈 高齢者総合相談センター	10月29日	・新宿区新宿消費生活センター職員による講座 ・地域の関係者や関係機関との情報共有と意見交換

5 ファミリーサポート事業（区委託事業）

(1) 会員数

(人)

	通常預かり		うち病児・病後児預かり	
	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
利 用 会 員	2,455	2,452	1,197	1,188
提 供 会 員	377	374	286	278
両 方 会 員	6	9	3	4
合 計	2,838	2,835	1,486	1,470

(2) 相談・問合せ・コーディネート件数

(件)

依頼者及び依頼内容等		件数	
		令和6年度	令和5年度
利用会員	新規コーディネート(病児・病後児預かり依頼除く)	200	247
	病児・病後児預かりコーディネート	22	17
	その他	488	729
提供会員		310	381
未登録者(新規登録について・他団体からの問合せ等)		787	913
合 計		1,807	2,287

(3) 活動実績

活動の範囲		活動件数(件)		活動時間数(時間:h)	
		令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
1	保育園・幼稚園の送り	1,354	1,414	1,389.0	1,489.0
2	保育園・幼稚園の迎え	920	1,180	987.0	1,303.0
3	保育園・幼稚園の登園前の預かり及び送り	439	664	580.5	1,009.0
4	保育園・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	882	871	2,187.0	1,862.0
5	保育園・幼稚園の帰宅後の預かり	462	475	1,375.5	1,296.0
6	放課後の預かり	402	601	1,120.0	1,569.5
7	学校から学童クラブへの送り	4	53	6.0	68.0
8	学校の迎え及び帰宅後の預かり	14	17	47.0	35.0
9	学童クラブの迎え	164	248	182.0	274.0
10	学童クラブの迎え及び帰宅後の預かり	69	94	154.5	226.0
11	学童クラブの帰宅後の預かり	0	0	0.0	0.0
12	学校の送り	455	272	496.5	301.5
13	学校の迎え	26	33	41.0	48.0
14	子どもの病気時の援助	14	27	47.0	82.0
15	保育園・学校等休み時の援助	850	1,003	2,985.5	3,245.5
16	保育園等施設入所前の援助	0	0	0.0	0.0
17	子どもの習い事・塾等の送迎	2,765	2,777	5,052.5	5,306.5
18	保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	31	137	87.0	416.0
19	保護者等の求職活動中の援助	0	0	0.0	0.0
20	冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	5	14	26.5	61.0
21	保護者等の買物等外出の場合の援助	225	374	602.0	1,181.5
22	保護者等の病気時の援助	3	11	12.5	19.0
23	その他	706	591	1,536.5	1,135.5
合 計		9,790	10,856	18,915.5	20,928.0

(4) 利用会員登録説明会の開催 ※登録者数

(人)

登 録		定期	窓口	訪問	子ども総合センター/子ども家庭支援センター	地域子育て支援センターふたば	四谷保健センター	土曜日	ゆったり〜の/落合三世代交流サロン	合計
新 規	令和6年度	173	30	2	36	0	18	131	6	396
	令和5年度	233	34	3	23	4	6	120	7	430
病児・病後児	令和6年度	85	7	0	19	0	0	83	6	200
	令和5年度	123	2	0	9	2	2	86	3	227

(5) 提供会員講習会の開催

(人)

	申込者数		参加者数		修了者数	
	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
合 計	43	52	38	45	20	32

(参加者数・修了者数は補講者を含む)

(6) 会員向け情報紙「えがお」の発行(年2回)

第66号 (7月12日発行) 第67号 (12月20日発行)	発行部数	4,500部 (令和5年度発行部数:5,000部)
	仕 様	A4判 4頁
	配布先	利用会員、提供会員、福祉関係機関等

6 成年後見・権利擁護の推進(市民後見人の養成)

29 ページに記載

3 居場所の運営及び参加の支援

1 地域活動者実践講座

目 的	地域の一人ひとりが抱える暮らしの課題について、住民主体の新たな支えあい活動によって改善・解決を目指すことのできる人材を養成する。
内 容	誰もが本を楽しむ工夫について学び、つながるツールとなりうることを体験することで、本を通じた地域課題に気づき、地域課題解決へ向けた活動につながるよう、公開講座を実施した。下半期には 介護支援等ボランティア・ポイント事業と合同で傾聴についての講座及びボランティア交流会にて、様々な活動者との情報交換会を行った。

開催日時	内 容	場 所	参加人数
5月17日 14時～16時	公開講座「本でつながる新宿 ～地域の活動を知ってみよう!～」 ・講話①『知られざる図書館のお話 ～誰もが本を楽しめるような工夫と秘密～』 講師:戸山図書館 館長 矢部 剛氏 ・講話②・朗読『言葉と声の魔術師によるトークパフォーマンス ～障害があってもなくても一緒に楽しめる朗読会～』 講師・朗読:「こうぼこの会」 かわいいねこ氏 青空文庫朗読作品「鶴の笛」林芙美子作 ・講話③『素敵なカフェで本の紹介 ～つながる地域に～』 講師:「おしゃべりサロン」代表 永井 聖子氏 ・新宿社協ボランティア事業紹介	戸山生涯学習館	22人
11月15日 14時～16時	活動者向けフォローアップ研修会および施設・団体向け受入学習会 (1)講演「聞く力」を武器に! 講師:アクティヴリッスン代表 澤村 直樹氏 (2)情報交換 (3)介護支援等ボランティア・ポイント受入施設連絡会 ※介護支援等ボランティア・ポイント事業と合同開催	落合第一地域センター	施設職員 8人 活動者 28人
3月6日 14時～16時	ボランティア交流会 (1)新宿区立中町図書館館長による講話 講師:新宿区立中町図書館 館長 宮崎 亜古氏 読書や朗読による効能、図書館の行っている工夫や地域での役割、各地域にある図書館の特色等の講話と読み聞かせのワークショップを行った。 (2)交流会 各ボランティアの住む地区または圏域ごとに分かれ、自己紹介、これまでの地域活動、今後地域または自分のためにチャレンジしたいことなどを話し合い、交流を深めた。 ※介護支援等ボランティア・ポイント事業と合同開催	牛込笹塚地域センター	46人

2 ふれあい・いきいきサロンの運営支援

(1) 相談件数等

	令和6年度	令和5年度
新規立ち上げ等相談	184 件	109 件
登録サロン継続支援	350 件	440 件
支援サロン件数	64 サロン	64 サロン
いきいきサロン傷害保険 加入支援	62 サロン 24,673 人	63 サロン 20,708 人

(2) 連絡会・交流会の実施

① 居場所づくりスタート講座

開催日時	場所	内容	参加者
(1) 7月11日 13時30分～ 15時30分	(1) 特別養護老人 ホーム新宿和光園	(1) 地域の居場所の意義(講義) 講師: 武蔵野大学 人間科学部 社会福祉学科 教授 熊田 博喜氏 活動者の講話 報告者: 談話さろん～遊庵～ 代表 島根 久子氏 気まぐれカフェ「フラット」 代表 鈴木 庸子氏	(1) 17人
(2) 各通いの場の 開催日時	(2) 各通いの場	(2) 実際の活動を知る 居場所活動・サロン活動の見学 協力サロン: ①大人のサロン 2人 ②つのはず合唱団 2人 ③健康マージャン憩いのサロン 1人	(2) 5人
(3) 7月26日 13時30分～15時	(3) 特別養護老人 ホーム新宿和光園	(3) 居場所の計画づくり 見学の振り返り、今後立ち上げたい、またはあったらよい と思う居場所の計画づくり ※生活支援体制整備事業と合同で開催	(3) 4人

② サロン・地域の居場所 情報交換会

開催日時	場所	内容	参加者
11月12日 14時～16時	戸塚地域センター	・居場所活動に役立つ情報として、「地域ささえあい助成金」申請についてのポイントを情報提供した。 ・「となりの居場所を知ろう!」と題し、グループに分かれ、活動紹介カードを用いてサロン活動紹介と情報交換を行った。	29人

(3) 「ふれあい・いきいきサロン活動集」の周知

子育てサロンの普及を図り、活動への参加につなげるため、民生委員・児童委員の新生児訪問活動時の配布資料に「ふれあい・いきいきサロン活動集」(社協HP掲載)のご案内を掲載し対象世帯へ配布した。

また、リニューアルした「ふれあい・いきいきサロン活動集」について、各地区民生委員・児童委員協議会定例会及び各地区町会連合会に出席し、周知を行った。

4 地域ささえあい活動助成金

(1) 地域ささえあい活動助成

赤い羽根共同募金と歳末・地域たすけあい運動募金を活用し、地域の活動団体による支えあい・助けあい活動及び高齢者、障害者等の当事者団体による福祉活動等、地域のニーズに基づいた取り組みに対し助成している。令和6年度は全4回(3月・6月・9月・12月)、申請のあった29事業に計3,233,000円を助成した。

☆…新規申請団体 新規申請団体数 9 団体 (前年度 1 団体)

主な分野		団 体 名	助 成 (申 請) 内 容	決 定 額	種別 番号
子ども・子育て	☆ 1	にじこども食堂	にじこども食堂	200,000 円	3
	☆ 2	ちびママパパの会	ちびっこひろば	165,000 円	5
	3	Hugmom(はぐまむ)	Hugmom(サロン活動)	20,000 円	6
	☆ 4	社会福祉法人 シルヴァーウイング みさよはうす富久	英会話教室	42,000 円	2
	☆ 5	社会福祉法人 シルヴァーウイング 戸山いつきの杜	英会話教室と子ども食堂の連携事業	78,000 円	3
	☆ 6	新宿区少年軟式野球連盟	「大谷グローブDay」	130,000 円	2
	☆ 7	学習会テラコヤ	地域センターにおける学習会事業	36,000 円	2
	8	特定非営利活動法人 あそびと文化のNPO 新宿子ども劇場	アートがつなぐ地域のきずな～顔見知りをふやそう～	142,000 円	2
障害者	9	公益社団法人 東京都盲人福祉協会 新宿支部 新宿区視覚障害者福祉協会	視覚障害者の社会参加を促進する支援活動	169,000 円	1
	10	特定非営利活動法人 ひまわりProject Team	ひまわりHome College	200,000 円	1
	11	特定非営利活動法人 クレインハウス	地域生活支援プログラム事業 (オンライン音楽療法)	200,000 円	1
	12	新宿区肢体不自由児者 父母の会	研修活動	29,000 円	1
	13	特定非営利活動法人 新宿ライフケアセンター	障害者と地域の人々が共に参加する運動会及びその準備会	167,000 円	1
	14	特定非営利活動法人 言語障害者の社会参加を 支援するパートナーの会 和音	失語症コミュニケーション支援講座	102,000 円	2
	15	特定非営利活動法人 新宿区レクリエーション協会	新宿区レクリエーション・フォーラム2024	200,000 円	2
	16	新宿区 手をつなぐ親の会	一日バスレクリエーション	200,000 円	1
	17	社会福祉法人 新宿あした会 西早稲田あした作業所	日帰り旅行	107,000 円	1
	☆ 18	ブラインドダンスサークル Prism	ブラインドダンス	88,000 円	1
	19	新宿区聴覚障害者協会	研修旅行	191,000 円	1

多世代・地域交流	☆ 20	つむぎの会	高齢者食堂	200,000 円	3
	21	SHINJUKU BASE	地域活動者の交流・学び合いネットワークサロン SHINJUKU BASEの運営	20,000 円	6
	☆ 22	私の思い出ノートづくりの会	ふれあい・いきいきサロン	33,000 円	6
	23	戸山ハイツ南地区自治会	「健康生き生き体操」(フレイル予防)	28,000 円	7
	24	西落合ハロウィン実行委員会	2024ハロウィンイベント	87,000 円	2
	25	早稲田の街スプリングコンサート実行委員会	早稲田の街スプリングコンサート2025	200,000 円	2
その他	26	神楽坂サウスゴスペルクワイア	神楽坂サウスゴスペルクワイア20周年記念ライブ	300,000 円	4
	27	特定非営利活動法人 テラ・ガーデン新宿	ふれあい・いきいきサロン テラ・ガーデン新宿 PCサロン	23,000 円	6
	28	更生保護法人 斉修会	生け花教室	123,000 円	1
	29	更生保護法人 斉修会	更生保護法人 斉修会におけるクリスマス会	37,000 円	1
合 計		令和6年度	申請事業	29 事業	交付決定金額 3,517,000 円 (内、返還額) 284,000 円
			交付事業	29 事業	
		令和5年度	申請事業	18 事業	交付決定金額 2,209,000 円 (内、返還額) 97,000 円
			交付事業	18 事業	

助成金の種別一覧(参考)

種別 番号	助 成 種 別	交付 決定数
1	団体による当事者活動を支援する事業	11
2	団体による地域福祉の視点が盛り込まれた事業(町会を除く)	8
3	食支援を通じた子どもから高齢者を対象とした交流事業	3
4	団体の周年行事等、経常経費では対応できない活動 (地域福祉につながるもの)(町会を除く)	1
5	地域福祉活動団体の立ち上げ	1
6	ふれあい・いきいきサロン等の継続活動支援	4
7	町会・自治会による支えあい・助けあい活性化の視点が盛り込まれた事業	1

(2) 備品整備・施設整備助成

株式会社日本財託(新宿区西新宿)から寄附5,000,000円を受け、平成22年から区内福祉施設等の備品整備・施設整備の費用を助成している(事務費50,000円を除く)。

令和6年度は、申請24事業に計4,949,000円を助成した。

☆…新規申請団体 新規申請団体数 2 団体 (前年度 8 団体)

	No	団体名	助成内容	決定額
備品整備	1	特定非営利活動法人 TOMO	ノートパソコンの購入	97,000 円
	2	若年性認知症家族会 彩星の会	ノートパソコンの購入	150,000 円
	3	特定非営利活動法人 テラ・ガーデン新宿	ノートパソコンの購入	154,000 円
	4	特定非営利活動法人 First Step	ノートパソコン、プロジェクターの購入	199,000 円
	5	特定非営利活動法人 こつこつ	プロジェクターの購入	185,000 円
	6	特定非営利活動法人 えがおさんさん	プロジェクター、掃除機の購入	150,000 円
	7	更生保護法人 斉修会	掃除機の購入	92,000 円
	8	社会福祉法人 若草福祉会 大久保わかさ子ども園	液晶ディスプレイ、移動式ディスプレイ台の購入	116,000 円
	9	特定非営利活動法人 シニア演劇ネットワーク	小型ビデオカメラの購入	71,000 円
	10	特定非営利活動法人 新宿ライフケアセンター	ミラーレスカメラの購入	156,000 円
	11	医療法人社団 龍岡会 ワセダグループホーム	業務用冷蔵庫の購入	199,000 円
	12	社会福祉法人 二葉保育園 二葉乳児院 地域子育て支援センター二葉	キッズプレイ・ハウスサークルの購入	74,000 円
	13	社会福祉法人 日本点字図書館	おむつ交換台の購入	175,000 円
	14	にこにこサロン	セラバンドの購入	27,000 円
	15	みんなの支援介護倶楽部	麻雀卓・麻雀牌、ダーツボードセットの購入	129,000 円
	16	社会福祉法人 結の会 オフィスクローバー	ロッカーの購入	156,000 円
	17	社会福祉法人 青少年福祉センター あけの星学園	本棚の購入	54,000 円
	☆ 18	よんでの会	大型絵本用イーゼルの購入	17,000 円
	19	特定非営利活動法人 ゆったりーの	ちびっこドームの購入	129,000 円
施設整備	20	公益社団法人 東京都盲人福祉協会	トイレ改修工事	550,000 円
	☆ 21	社会福祉法人新宿あした会 新宿あした作業所	洗濯機・乾燥機設備交換工事	700,000 円
	22	特定非営利活動法人 維新隊ユネスコクラブ	トレーラーハウス型無料学習支援スペースにおける調理設備等の整備	649,000 円
	23	社会福祉法人 慈愛会	施設内居室共用部等一斉放送機器更新工事	599,000 円
	24	社会福祉法人 日本視覚障害者団体連合	トイレのタイル張替工事	166,000 円

合 計	令和 6年度	申請事業 24 事業 (内、新規申請 2 事業)	交付決定金額 4,994,000 円 内、減額交付 21 事業 (内、返還額) 45,000 円
		交付事業 24 事業 (内、新規申請 2 事業)	
		非交付事業 0 事業 (内、新規申請 0 事業)	
	令和 5年度	申請事業 22 事業 (内、新規申請 8 事業)	交付決定金額 4,975,000 円 内、減額交付 3 事業 (内、返還額) 26,000 円
		交付事業 21 事業 (内、新規申請 7 事業)	
		非交付事業 1 事業 (内、新規申請 1 事業)	

施策2 気づき支えあう地域づくりへの支援と 複雑で困難な課題への包括的な相談支援

1 地域づくり支援

1 地域づくり支援事業

(1) ボランティア・市民活動や困りごと等の相談

① 新規相談件数

拠 点	令和6年度	令和5年度
ボランティア・市民活動センター（高田馬場事務所）	延 956 件	延 1,200 件
ボランティア・市民活動センター（東分室）	延 337 件	延 508 件
新宿社協ボランティアコーナー	延 303 件	延 315 件
笹方町ボランティアコーナー	延 50 件	延 35 件
若松町ボランティアコーナー	延 48 件	延 66 件
大久保ボランティアコーナー	延 41 件	延 35 件
落合第一ボランティアコーナー	延 55 件	延 51 件
落合第二ボランティアコーナー	延 47 件	延 58 件
柏木ボランティアコーナー	延 62 件	延 70 件
合 計	延 1,596 件	延 2,023 件

② ボランティアコーナー受付・問合せ件数

(件)

拠 点	内 容					
	総合相談				情報交換	
	ボランティア相談		一般相談			
	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
笹方町ボランティアコーナー	125	100	71	38	1,245	1,588
若松町ボランティアコーナー	91	82	39	44	1,312	1,353
大久保ボランティアコーナー	56	39	39	12	1,558	1,104
落合第一ボランティアコーナー	45	58	23	49	1,181	522
落合第二ボランティアコーナー	71	96	59	80	1,496	1,572
柏木ボランティアコーナー	56	72	43	57	917	1,521
合 計	444	447	274	280	7,709	7,660

※ ボランティア相談はボランティア活動希望及び利用希望の総数

③ ボランティア保険の加入手続き件数

	令和6年度	令和5年度
ボランティア保険加入者 (うち天災プラン加入者)	6,069 人 (868 人)	6,771 人 (794 人)
行事保険加入者	197 件	296 件
行事保険(当日参加対応型)加入者	263 件	220 件

④ 使用済み切手の収集・整理

	令和6年度	令和5年度	送付先	用 途
収集・整理数 (換金相当額)	40 kg (約 72,000 円)	69 kg (約 124,200 円)	公益社団法人 日本キリスト教 海外医療協会の	発展途上国における出生時に 必要な医薬器具・薬品購入経 費等

⑤ 食事用エプロン(一組2枚)の無料配布

本会が寄附を受けたタオル(新品)を活用し、ボランティアが作製したエプロンを各窓口で希望者へ配布した。

(組)

配布先	令和6年度	令和5年度
個 人	7	0
施設・団体	60	64

(2) 車椅子・地域行事用機材の貸出

① 保有台数

(台)

種 別	令和6年度	令和5年度
自走型(大型1台含む)	94	77
介助型	62	68
子ども用	1	1
合 計	157	146

② 寄附を受けた車椅子と無償譲渡した車椅子 (台)

	令和6年度	令和5年度
寄 附	21	50
譲 渡	15	7

※貸出期間5年を経過した車椅子について、点検のうえ、町会・自治会、福祉施設等に無償譲渡している。

③ 貸出拠点と貸出実績

(ア) 社会福祉協議会延べ取扱件数・・・短期貸出(2週間程度)及び長期貸出(4か月) (件)

貸 出 拠 点	新 規		更 新	
	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
ボランティア・市民活動センター(高田馬場事務所)	181	167	34	42
ボランティア・市民活動センター(東分室)	52	80	4	14
笹野町ボランティアコーナー	67	24	6	0
若松町ボランティアコーナー	85	58	15	8
大久保ボランティアコーナー	72	100	5	17
落合第一ボランティアコーナー	31	48	2	5
落合第二ボランティアコーナー	61	57	12	12
柏木ボランティアコーナー	73	58	6	15
合 計	622	592	84	113

(イ) 特別出張所延べ取扱台数・・・短期貸出(2週間程度)

(台)

特別出張所名	令和6年度	令和5年度	特別出張所名	令和6年度	令和5年度
四谷特別出張所	25	52	戸塚特別出張所	9	28
笹野町特別出張所	22	27	落合第一特別出張所	35	34
榎町特別出張所	46	59	落合第二特別出張所	24	42
若松町特別出張所	40	53	柏木特別出張所	49	47
大久保特別出張所	38	81	角筈特別出張所	45	39
			合 計	333	462

④ 地域行事用機材の貸出

(件)

機 材 名	貸出件数		機 材 名	貸出件数	
	令和6年度	令和5年度		令和6年度	令和5年度
臼と杵(セット)	4	1	ポッチャ	5	5
鉄板焼機	3	2	テント(大)	1	0
綿菓子機	0	6	テント(中)	1	0
輪投げセット	2	7	発電機	2	0
ゲーゴルゲーム	12	12	合 計	30	33

⑤福祉教育・体験学習用機材の保有台数・貸出数

(ア) 高齢者疑似体験セットの貸出内訳

学校・団体等	高齢者疑似体験セット(大人) 【保有台数10セット】				高齢者疑似体験セット(キッズ) 【保有台数10セット】			
	令和6年度		令和5年度		令和6年度		令和5年度	
	貸出件数	貸出数	貸出件数	貸出数	貸出件数	貸出数	貸出件数	貸出数
小学校	0 件	0 セット	0 件	0 セット	3 件	30 セット	4 件	27 セット
中学校	0 件	0 セット	1 件	7 セット	0 件	0 セット	0 件	0 セット
高 校	0 件	0 セット	0 件	0 セット	0 件	0 セット	0 件	0 セット
大 学	1 件	10 セット	1 件	10 セット	0 件	0 セット	0 件	0 セット
専門学校	2 件	7 セット	2 件	12 セット	0 件	0 セット	0 件	0 セット
企 業	9 件	47 セット	2 件	11 セット	0 件	0 セット	0 件	0 セット
団 体	0 件	0 セット	2 件	5 セット	0 件	0 セット	1 件	2 セット
合 計	12 件	64 セット	8 件	45 セット	3 件	30 セット	5 件	29 セット

(イ) 体験用車椅子の貸出内訳

学校・団体等	体験用車椅子(自走式) 【保有台数30台】				スポーツ競技用車椅子 【保有台数13台】			
	令和6年度		令和5年度		令和6年度		令和5年度	
	貸出件数	貸出台数	貸出件数	貸出台数	貸出件数	貸出台数	貸出件数	貸出台数
小学校	2 件	20 台	6 件	76 台	0 件	0 台	0 件	0 台
中学校	0 件	0 台	0 件	0 台	0 件	0 台	0 件	0 台
高 校	0 件	0 台	0 件	0 台	0 件	0 台	0 件	0 台
大 学	2 件	9 台	3 件	12 台	0 件	0 台	0 件	0 台
専門学校	3 件	14 台	5 件	27 台	0 件	0 台	0 件	0 台
企 業	4 件	20 台	1 件	2 台	1 件	13 台	0 件	0 台
団 体	1 件	1 台	5 件	21 台	2 件	26 台	6 件	52 台
合 計	12 件	64 台	20 件	138 台	3 件	39 台	6 件	52 台

2 生活支援体制整備事業

10 ページに記載

2 暮らしの相談支援

複雑で困難な課題を抱える世帯や相談につながりにくい人の支援ニーズに応え、個別訪問などのアウトリーチや長期的な関わりの中で「細くてもつながり続ける支援」を展開し包括的な相談支援を行った。

「新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付(令和2年3月25日から令和4年9月30日まで申請受付、令和5年1月から各資金ごとに償還開始)」については、償還開始後も困窮状態が続く世帯などへの支援を継続した。

(1) 相談件数

①新規相談件数

(件)

令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
4,368	3,068	5,060	6,287	13,087	1,009

(ア) 男女別内訳

(人)

	男性	女性	不明	合計
令和6年度	2,348	2,013	7	4,368
令和5年度	1,705	1,354	9	3,068

(イ) 年代別内訳

(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	不 明	合計
令和6年度	21	237	727	996	1,116	688	445	125	13	4,368
令和5年度	9	232	529	801	766	356	280	81	14	3,068

②継続相談件数 ※借入世帯、各事業登録者への対応

(件)

継続相談件数内訳	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
継続相談件数(延べ数)	2,605	2,104	2,432	2,676	2,905	4,946

継続相談の内容内訳

(件)

	教育 支援 資金	福祉 資金 (福祉費)	緊急小 口資金	総合支 援資金	不動産担保 型生活福祉 資金	受験生 チャレンジ 支援資金	応急 小口 資金	自立 相談 支援	VC 事業等	合計
令和 6年度	821	26	19	187	500	494	148	376	34	2,605
令和 5年度	648	117	95	173	77	486	113	359	36	2,104

1 自立相談支援事業〔区委託事業〕

(1) 自立相談支援事業〔区委託事業〕

	令和6年度	令和5年度
新規相談件数	238 件	143 件
利用申込件数	7 件	7 件
プランによる支援申込件数	1 件	1 件
支援調整会議開催回数	12 回	7 回
支援調整会議における取扱いケース数	17 件	7 件

2 生活福祉資金貸付事業〔東社協委託事業〕

(1) 生活福祉資金貸付(本則)

①生活福祉資金貸付事業資金別決定件数

()は人数

種 類	令和6年度		令和5年度	
	決定件数	金 額	決定件数	金 額
教育支援資金	18(10) 件	13,552,500 円	19(12) 件	16,241,500 円
福祉資金・福祉費	2(2) 件	2,556,000 円	0(0) 件	0 円
福祉資金・緊急小口資金	0(0) 件	0 円	3(3) 件	214,000 円
臨時特例つなぎ資金	0(0) 件	0 円	0(0) 件	0 円
総合支援資金	0(0) 件	0 円	0(0) 件	0 円
うち住宅入居費	0(0) 件	0 円	0(0) 件	0 円
うち一時生活再建費	0(0) 件	0 円	0(0) 件	0 円
うち生活支援費	0(0) 件	0 円	0(0) 件	0 円
不動産担保型生活資金	0(0) 件	0 円	0(0) 件	0 円
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	1(1) 件	41,440,000 円	1(1) 件	5,750,000 円
合 計	21 (13) 件	57,548,500 円	23 (16) 件	22,205,500 円

(ア)不動産担保型生活資金内訳

令和6年度貸付状況		令和5年度貸付状況	
累計貸付者数	2 人	累計貸付者数	2 人
累計貸付決定額	42,070,000 円	累計貸付決定額	42,070,000 円

(イ)要保護世帯向け不動産担保型生活資金内訳

令和6年度貸付状況		令和5年度貸付状況	
累計貸付者数	6 人	累計貸付者数	5 人
累計貸付決定額	82,720,000 円	累計貸付決定額	31,659,650 円

②債権件数(東社協発行償還状況一覧表に基づく管理債権件数)

(件)

	令和6年度	令和5年度
教育支援資金・福祉資金(福祉費・緊急小口資金)	421	423
総合支援資金	366	384
生活復興支援資金	2	2
不動産担保型生活資金	2	2
要保護世帯向け不動産担保型生活資金※	7	6
離職者支援資金(平成21年10月25日終了)	58	61
合 計	856	878

※令和5年5月付で契約終了となった未償還の債権を含む件数

③生活福祉資金償還率

(%)

	令和6年度		令和5年度	
	当年度	過年度	当年度	過年度
教育支援資金	61.06	9.42	62.69	11.94
緊急小口資金	100.00	100.00	97.44	0.00
福祉資金	36.79	22.45	76.34	8.55
総合支援資金	27.61	4.71	30.24	3.84
生活復興支援資金	0.00	0.00	0.00	0.00
離職者支援資金(平成21年10月25日終了)		0.00		0.00
合 計	54.71	6.88	57.17	7.34

(2) 新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付

(借入申請受付:令和2年3月25日～令和4年9月30日)

(件)

種 類	貸付件数	償還猶予決定件数		償還免除決定件数	
		令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
緊急小口資金 ※1	12,982	115	124	129	367
総合支援資金(初回)※2	11,361	105	111	120	401
総合支援資金(延長)※2	4,837	76	34	86	1,504
総合支援資金(再貸付)※2	6,774	79		1,503	
合 計	35,954	375	269	1,838	2,272

※1 緊急小口資金は、令和7年3月末に新宿区に住民票がある借受人への貸付件数

※2 総合支援資金(初回・延長・再貸付)は、申請時に新宿区に住民票があった借受人への貸付件数

①特例貸付借受人アンケート調査の実施

特例貸付借受人の生活状況の把握及び、貸付終了後も生活課題を抱える世帯に対し、相談支援を行うことを目的にアンケート調査を実施した。アンケート調査の結果は、借受人等へのフォローアップ支援に活用するとともに、地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターとの共同研究とし、結果分析を行った。

	調査件数	回答件数	回答者に対する 相談支援
令和6年度	7,754 件	986 件	687 件
令和5年度	11,673 件	1,316 件	836 件

3 受験生チャレンジ支援貸付事業〔区委託事業〕

種 類	令和6年度		令和5年度	
	決定件数	金 額	決定件数	金 額
中3学習塾	63 件	12,323,100 円	62 件	11,730,100 円
中3受験料	56 件	1,215,900 円	59 件	1,351,100 円
高3学習塾	32 件	6,344,100 円	34 件	6,527,500 円
高3受験料	45 件	3,022,800 円	46 件	2,882,500 円
合 計	196 件 (104 世帯)	22,905,900 円	201 件 (104 世帯)	22,491,200 円

4 ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業〔東社協委託事業〕

種 類	令和6年度		令和5年度	
	決定件数	金 額	決定件数	金 額
①高等職業訓練促進資金	1 件	200,000 円	0 件	0 円
②住宅支援資金	1 件	480,000 円	0 件	0 円

※ ①は都及び都内区市等が実施する母子及び父子並びに寡婦福祉法による母子・父子家庭高等職業訓練促進給付金の支給者が対象。②は児童扶養手当の支給を受け、都及び都内区市等が実施する母子・父子自立支援プログラムの策定を受けている人が対象。

5 応急小口資金貸付事業

(1) 応急小口資金貸付事業

		令和6年度	令和5年度
当年度	貸付決定件数	7 件	4 件
	貸付決定金額	401,490 円	288,000 円
	償還回数	64 件	25 件
	償還調定額	443,670 円	186,500 円
	償還金額	422,120 円	145,750 円
	未償還額	21,550 円	40,750 円
	償還率	95.14 %	78.15 %
過年度	償還件数	7 件	13 件
	償還調定額	3,021,619 円	3,074,869 円
	償還金額	104,250 円	126,200 円
	償還率	3.45 %	4.10 %
	延滞利子収入	160,844 円	0 円
債 権 件 数		51 件	53 件

(2) 緊急援護事業

	令和6年度	令和5年度
支給・貸付件数	1,656 件	1,724 件
返済件数	1,171 件	1,124 件
支給・貸付金額	2,930,530 円	2,498,372 円

3 成年後見・権利擁護の推進

1 成年後見制度利用推進事業〔区委託事業〕

(1) 成年後見・権利擁護相談窓口の設置

①体制

一般相談	月～金曜日の午前8時30分～午後5時
専門相談	毎週月・水・金曜日の午後1時～4時 月曜日 司法書士(公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート東京支部) 水曜日 弁護士(東京弁護士会) 金曜日 社会福祉士(公益社団法人東京社会福祉士会権利擁護センター「ばあとなあ東京」)
訪問専門相談	司法書士、弁護士及び社会福祉士による訪問相談
推進機関支援弁護士	東京弁護士会弁護士による法的支援

②実績

・新規相談者数 (人)

令和6年度	235
令和5年度	238

・相談者数(問合せ・相談延べ人数) (人)

	相談者数						
		一般 相談	専門 相談	司法 書士	弁 護 士	社会 福祉士	訪問 (司・社・弁)
令和6年度	2,455	2,302	153	50	59	44	0
令和5年度	3,205	3,064	141	41	53	45	2

※一般相談(職員による相談対応)については、令和6年度実績から継続相談件数と問合せ数に新規相談者数も加えた数とし、令和5年度実績も比較のため同様に算出した数字に変更している。

・相談内容

(件)

内 容	件 数		内 容	件 数	
	令和6年度	令和5年度		令和6年度	令和5年度
法定後見	980	1,224	金銭管理	226	576
法定後見(親族後見)	308	243	財産保護	16	74
任意後見	281	132	生活	629	1,099
法定後見(法人)	25	15	虐待	6	7
任意後見(法人)	28	26	苦情	10	13
相続	43	57	その他	225	467
遺言	27	53	合 計	2,804	3,986

※相談内容は複数カウント

・相談対応結果

(件)

対応・結果	件 数		対応・結果	件 数	
	令和6年度	令和5年度		令和6年度	令和5年度
制度説明	204	227	機関支援専門家	7	0
書類配付	40	67	金銭管理	27	71
申立書作成支援	25	39	財産保護	0	1
第三者紹介	17	93	生活支援	71	201
法人後見	1	1	助言	478	531
家裁同行	0	0	情報提供	1,273	1,734
申立・報酬助成案内	6	13	苦情対応・解決	0	2
専門相談員	335	339	その他	263	467
			合 計	2,747	3,786

※相談対応は複数カウント

(2) 広報・普及宣伝

① 広報活動(制度・相談窓口・成年後見センター・講演会等案内)

・広報新宿	16 回掲載
・ぬくもりだより	1 回掲載
・新宿社協だより「けやき」	適宜配布
・パンフレット「成年後見制度とは」	適宜配布
・チラシ「成年後見制度のご案内」	適宜配布
・成年後見センターだより	第 24 号 3,600 部発行
	第 25 号 3,600 部発行
・チラシ「成年後見センター 専門相談のご案内」	適宜配布

② 普及活動

・講演会・出前講座等の実施	9 回	255 人参加
・その他普及啓発活動(町会、民児協等)	延 58 回	

(3) 後見人等養成・活動支援

① 新宿区登録後見活動メンバー(市民後見人)支援・養成

	令和6年度	令和5年度
登録者数	73 人	77 人
連絡会・研修会開催	4 回	4 回
成年後見人等受任	10 件 (補助 1 保佐 1 後見 8)	13 件 (補助 0 保佐 2 後見 11)
後見等監督受任	16 件	17 件
成年後見人等 年度受任数	H22 3件、H23 1件、H24 3件、H25 5件、H27 3件、H28 5件、H29 3件、 H30 2件、R1 4件、R2 5件、R3 2件、R4 1件、R5 4件、R6 3件 (受任 10 件、終了 34 件)	
後見等監督業務	17 件 609 回	17 件 376 回

(後見監督業務は終了した7件も含む)

(後見監督業務は終了した4件も含む)

②後見人等支援

	令和6年度	令和5年度
相 談	随時対応	随時対応
後見人交流会 (Café)	2 回 17 人	2 回 16 人
個別支援	延 36 人 933 回 (後見等監督17件、監督業務実施回数含む)	延 32 人 764 回 (後見等監督17件、監督業務実施回数含む)

③市民後見人養成基礎講習

(人)

受講者	令和6年度				令和5年度			
	説明会 参加者	講習 申込者	受講 決定者	選考合格 登録者	説明会 参加者	講習 申込者	受講 決定者	選考合格 登録者
全体	27	9	9	5	28	14	10	8
男性			4	2			5	2
女性			5	3			5	6

※養成基礎講習説明会(新宿区実施)

・養成基礎講習

講習期間 令和6年10月25日～11月27日

講習時間 6日間(24時間)

・登録後見活動メンバー登録選考

選考日 令和6年12月13日

選考内容 筆記及び個人面接

選考合格者 5人(男性2人、女性3人)

④親族後見支援

	令和6年度	令和5年度
支援対象実人数	82 人	81 人
延べ支援回数	362 回	376 回
成年後見利用検討・支援会議の開催回数	3 回	3 回

検討・支援会議委員・・・弁護士、司法書士、社会福祉士、行政職員 計5人

(4) 地域の社会資源との連携・協力による支援活動

(専門家・福祉関係者等の関係強化・連携)

(回)

	令和6年度	令和5年度
連絡会議等(民生委員・児童委員協議会ほか)	14	14
意見交換等(弁護士会等専門職団体ほか)	19	19
事業協力(セミナー講師派遣、講座開催支援、視察受入等)	3	4

(5) 成年後見推進機関の運営

(回)

運営委員会の 開催	令和6年度	令和5年度
	3	3

運営委員・・・・・・ 弁護士、司法書士、社会福祉士、医師、民生委員、社協理事、高齢者総合相談センター職員、学識経験者、福祉団体職員、行政職員 計13人

オブザーバー・・・ 金融機関 計2人

専門委員会の開催	令和6年度		令和5年度	
	0 回	令和6年度は未設置	0 回	令和5年度は未設置

(6) 行政との連携

①新宿区との連携、福祉部との打合せ会等

4 回

②東京都、東社協との連携、利用者支援区市町村連絡会会議等

8 回

2 法人後見事業〔区補助事業〕

(1) 相談支援

① 新規相談者数 (人)

令和6年度	12
令和5年度	1

② 相談者数(問合せ・相談延べ人数) (人)

	相談者数	一般 相談	専門 相談	司法 書士	弁護士	社会 福祉士	訪問 (司・社・弁)
令和6年度	127	126	1	0	0	1	0
令和5年度	186	186	0	0	0	0	0

(2) 受任状況

① 法人後見受任検討委員会の開催 (回)

委員会の開催	令和6年度	令和5年度
	3	3

受任検討委員・・・弁護士、司法書士、社会福祉士、行政職員 計5人

② 受任概況 (件)

	法定後見		任意後見	
	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
後見人等候補者承諾状況	1	1	0	0
後見人等受任状況	7 (後見 5) (保佐 2)	8 (後見 6) (保佐 2)	8	9
終了件数	1	1	1	0
後見監督人等受任状況	10	13	(後見監督人等受任 状況は再掲)	

※後見人等候補者承諾状況、後見人等受任状況及び後見監督人等受任状況については、
3月末日現在の受任件数

③ 活動状況 (件)

	法定後見		任意後見	
	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
後見人等活動状況	1,131	1,487	685	383
後見監督人等	17	17	(後見監督人活動状況は、終了した7件も含む) (再掲)	

(3) 広報・普及宣伝

① 広報活動(事業等案内)

- ・広報新宿 2 回掲載
- ・新宿社協だより「けやき」 1 回掲載
- ・パンフレット「成年後見制度とは」 適宜配布
- ・チラシ「新宿区社会福祉協議会が法人として成年後見人等になります」 適宜配布
- ・「新宿社協ガイド」 適宜配布
- ・新宿社協ホームページ、X(旧Twitter)、Facebook、LINE 適宜掲載
- ・記事掲載 浅川 澄一『地域からみた日本の医療介護～任意後見制度、なぜ普及しないのか
課題は費用、受任不足、知名度』 日経グローバル、2024, No.495, p.48-49.

② 普及活動

- ・講演会・出前講座等の実施 0 回
- ・その他普及啓発活動(町会、民児協等) 0 回

③ 任意後見事業説明会の開催 2 回 32 人参加

④ 視察受け入れ(我孫子市社協・世田谷区社協・フリーライター・港区社協) 4 回 7 人参加

3 地域福祉権利擁護事業〔東社協委託事業〕

(1) 事業実績

(件)

内 容	認 知 症	知的障害	精神障害	その他 ※1	合 計	
					令和6年度	令和5年度
問合せ件数 (制度・事業等)	16	5	8	2	31	47
初回相談件数	64	10	27	12	113	114
新規契約件数 ()は生活保護受給者数	28 (14)	2 (0)	4 (3)	0 (0)	34 (17)	28 (12)
解約件数 ()は生活保護受給者数	31 (20)	1 (1)	4 (4)	0 (0)	36 (25)	28 (19)
年度末の契約件数 ()は生活保護受給者数	78 (47)	9 (6)	20 (14)	4 (2)	111 (69)	113 (74)
うち通帳・ 印鑑預かり	24 (20)	6 (3)	9 (6)	2 (0)	41 (29)	41 (31)
うち書類等 預かり	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
延契約件数 ()は生活保護受給者数	109 (66)	10 (7)	24 (18)	4 (2)	147 (93)	141 (93)
専門員延相談援助件数	5,792 (1,302)	715 (105)	1,623 (111)	102 (20)	8,232 (1,538)	11,521 (2,468)
()は 訪問や 会議等 の回数						
契約者	2,814 (642)	309 (53)	1,072 (37)	56 (16)	4,251 (748)	6,231 (1,453)
契約外(契約前・ 解約後等)	2,978 (660)	406 (52)	551 (74)	46 (4)	3,981 (790)	5,290 (1,015)
生活支援員 ※2 延援助件数(契約者)	839	108	229	53	1,229	1,270

※1 高次脳機能障害、病気等

※2 生活支援員数 70名

(2) 解約理由

(件)

死亡	施設入所・ 長期入院	判断能力 低下	本人自立	他地区へ 転居	その他
17	8	3	2	2	4

(3) 成年後見制度の申立支援・連携及び活用実績

(件)

対象者	令和6年度	令和5年度
地域福祉権利擁護事業契約者	6	1
上記以外の相談者	53	37

・契約者外預かり

申立前、地域福祉権利擁護事業(地権)契約前の保全等

(預かり物件数)

	保管件数	延べ件数	内 訳	
令和6年度	4	28	申立前 20	地権契約前 8
令和5年度	20	23	申立前 21	地権契約前 2

※保管件数:3月末現在の契約外預かり物件数

延べ件数:4月～3月の延契約外預かり物件数

(4) その他

- ・地域福祉権利擁護事業 事業説明会の開催 3 回
- ・生活支援員連絡会の開催 2 回
- ・東社協等が主催する外部の専門員、生活支援員研修会に参加 7 回

4 避難者支援

(1) 情報紙「交流サロン通信」の発行及び配布

目 的	東北からの避難者向け情報紙を発行し、区所管課とともに戸別訪問配布により転居先などに関する情報、避難者に必要な情報などを届ける
内 容	・情報紙発行回数 : 12 回 ・配布戸数 : 延 54 戸

(2) 避難者交流支援の運営協力

福島県浪江町社会福祉協議会主催による避難者交流事業「いきいき・ふれあいサロン浪江」の実施に伴い、会場を提供し当日(9月6日)の運営に協力した。
当日は、避難者や避難者支援活動者の他、福島県避難者支援担当職員、特定非営利活動法人医療ネットワーク支援センター(県外避難者支援事業受託団体)職員など18名が参加し、交流を深めた。

(3) 相談支援

孤立化防止事業としてのサロンは令和元年度に自主運営化しており、現在活動グループは自治会と連携し、地域活動を行っている。
個別の相談については、区内64カ所の地域サロン等の中から、避難者の住まいの近くや興味関心があるサロンや活動を紹介するなど、地域コミュニティの中で引き続き対応していく。

施策3 地域課題の解決を図るための
ネットワーク再構築と取り組みの支援

1 多様な団体とのネットワークづくりと発展

1 社会福祉法人としての公益的な取り組みの推進

(1) 新宿区内社会福祉法人連絡会(社福連)の運営

社福連は、改正社会福祉法に基づき、「地域における公益的な取組を実施する責務」などに関し、区内社会福祉法人によるネットワークづくりをすすめ、法人間の連携と協働による公益的な取り組みをすすめることを目的としている。
令和6年度は、会員44法人等で連絡会を組織し、定例会のハイブリット形式による開催、施設見学、メーリングリストを活用した交流・情報交換等をとおして会員間の連携を図るとともに、社福連主催食品配付会や、福祉教育をとおした三者連携(民生委員・児童委員、社会福祉法人、社会福祉協議会)などに取り組むほか、CSR活動企業との連携・協働および関係づくりをすすめた。

	開催日	内 容	参加者数
幹事会	7月4日	・令和5年度事業報告 ・議決事項(令和5年度決算、令和6年度事業計画及び予算)の確認 ・情報交換	7 団体 7 人
	10月25日	・第1回オンラインサロン及び第1回食品配付会の実施報告 ・第2回オフラインサロン及び第2回食品配付会の実施等検討 ・情報交換	6 団体 6 人
	1月29日	・令和6年度社協部会について報告 ・第2回食品配付会報告 ・第2回オフラインサロン報告 ・第3回オンラインサロン実施 ・令和7年度連絡会の取り組みの検討	6 団体 6 人

定例会	7月24日	●第1部 【議決事項】 ・令和5年度決算、令和6年度事業計画及び予算 【報告事項および検討事項】 ・令和5年度事業報告 ・令和6年度食品配付会の実施 ・令和6年度オンラインサロンの実施 ●第2部 【実践報告】 「地域の学びを深める取組み紹介～ダイバーシティウォールパズルアート～」 講師：社会福祉法人新宿区障害者福祉協会 専務理事 今井 康之氏(連絡会代表幹事) 【意見交換】 テーマ「法人の関心事はなんですか？」	23 団体 23 人
	11月11日	●第1部 【報告事項】 ・第1回オンラインサロン報告 ・第2回オフラインサロン実施 ・第1回食品配付会実施報告 ・第2回食品配付会協力 ・第3回新宿アールブリュット企業展の開催 【情報交換】 テーマ「人材確保や育成、人件費について」 ●第2部 【施設見学】 社会福祉法人慈愛会 慈愛jiai	11 団体 14 人 ※1団体から 重複出席有
	3月11日	・新宿区未来につなぐ町会・自治会ささえあい条例について 【議決事項】 ・令和7年度事業計画及び予算 【報告事項】 ・令和6年度連絡会活動報告 ・令和6年度社協部会報告 ・第2回食品配付会報告 ・第2回オフラインサロン報告 ・第3回新宿アールブリュット企業展報告 他 【検討事項】 ・令和7年度連絡会の取り組みについて 【情報交換】	17 団体 20 人 ※1団体から 重複出席有
オンラインサロン	9月9日	①講話「東京都災害福祉広域支援ネットワークの取組みについて～東京DWAT～」 講師：東京都社会福祉協議会 福祉部 経営支援担当職員 内容：東京都災害福祉広域支援ネットワークの取組み、東京DWAT(東京都災害派遣福祉チーム)について ②実践報告：2団体(高齢者福祉施設神楽坂、結の会) ③グループ交流、情報交換	14 団体 18 人 ※経営層向け
	11月27日	オフ(≒)ラインサロン(体験型) ～誰でも一緒にポッチャ大会！多様性理解とつながりづくり～ ①ポッチャ大会 ②施設見学：新宿区立障害者福祉センター ③グループ交流、情報交換	7 団体 19 人 ※入職後 3年以内
	3月14日	①講話「続！企業に訊く！人に見せる・手に取ってもらう・関心を惹くためのデザインについて」 講師：カンロ株式会社 経営企画本部サステナビリティ推進部 部長 松葉 透氏 ②グループ交流、情報交換	7 団体 19 人 ※入職後 5年前後

(2) 食品配付会～子育て応援！フードパントリー～の実施

物価高騰等の影響を受け、区内在住で食の支援が必要な子育て世帯(先着130世帯～150世帯)へ食品を配付すると同時に、世帯の状況に応じた相談支援を実施した。

第1回

第1回

開催日	場所	配 付 食 品		参加者
8月17日	社会福祉法人二葉保育園	お米2kg、区内福祉作業所製造のクッキー等、インスタント味噌汁、即席ラーメン など		48 世帯
	社会福祉法人 新宿区社会福祉協議会			58 世帯
後日配付				15 世帯
			合 計	121 世帯

第2回

開催日		場所	配 付 食 品	参加者
12月15日	社会福祉法人かかがやき会 スワンベーカーリー落合店		お米2kg、区内福祉作業所製造のクッキー等、インスタント味噌汁、即席ラーメン など	56 世帯
	社会福祉法人大和会 特別養護老人ホーム新宿和光園			53 世帯
	社会福祉法人特別区社会福祉事業団 新宿生活さぽりとセンター さんぽっと			29 世帯
後日配付		11 世帯		
			合 計	149 世帯

主 催	新宿区内社会福祉法人連絡会(事務局 新宿区社会福祉協議会)
協 力	新宿区民生委員・児童委員協議会、新宿区町会連合会、新宿CSRネットワーク、新宿区保護司会四谷分区
協 賛	新宿5ロータリークラブ (東京西北RC、東京新宿RC、東京四谷RC、東京新都心RC、東京ワセダRC)

多くの個人・団体から寄附金及び食品の寄附を受領した。

(3) その他

- ・『参加メンバーのための社福連携ガイド』の情報更新・配付を実施した。
- ・メーリングリストを活用し、団体間の交流と情報交換を随時行った。
- ・7月10日二葉南元保育園および2月13日西新宿小学校にて、ダイバーシティウォールパズルアートの実施協力を行い、三者連携を推進した。
- ・第3回新宿アールブリュット企業展の実施協力
12月9日～13日、新宿CSRネットワークとの連携による福祉アート作品展を開催した。
- ・2月2日福祉のしごと・相談面接会に企画・協力(11会員39名)

2 民生委員・児童委員協議会との連携

(1) 各地区民生委員・児童委員協議会定例会への出席及び勉強会の開催

社協発足に深いかわりを持ち、今日まで新宿区の地域福祉の向上に携わってきた民生委員・児童委員と社協職員との相互理解を一層深め、さらなる連携・協働をすすめていくため毎月定例会に職員が出席するとともに、希望があった各地区民生委員・児童委員協議会と勉強会を開催した。

地 区	開催日	場 所	内 容
落合第二	6月28日	落合第二地域センター	「新宿区社会福祉協議会の事業について」
榎町	8月21日	榎町地域センター	「新宿区社会福祉協議会の事業について」
落合第一	8月22日	落合第一地域センター	「新宿区社会福祉協議会の事業について」

(2) 公私立保育園への絵本の贈呈事業の支援

民生委員・児童委員協議会が行う公私立保育園・子ども園への絵本の贈呈事業に協力を行っている。

	令和6年度		令和5年度	
保育園・子ども園	84 園	394,636 円	83 園	393,441 円

3 町会・自治会等地域団体との連携

(1) 各地区町会連合会への社協事業説明等の実施

開催月	説 明 内 容
4月	新宿社協の第5次経営計画について
5月	① 地域見守り協力員事業について ② ファミリーサポート事業について
6月	① ふれあい・いきいきサロンの周知について ② 新宿区成年後見センターだよりについて(成年後見センターだよりの配布)
7月	① 令和6年度 共同募金運動への協力名義の使用承認について ② 令和6年度 共同募金運動の実施及び使用資材について
9月	① 令和6年度 赤い羽根共同募金運動への協力依頼について ② 生活支援体制整備事業 イベントのご案内について 『体験！しんじゅくささえあい〜来て、見て、遊んで、つながろう〜』
10月	ちょこっと暮らしのサポート事業について
11月	令和6年度 歳末・地域たすけあい運動募金への協力依頼について
12月	成年後見センターだよりの配布について
2月	令和7年度地域ささえあい活動助成金について
3月	赤い羽根／歳末・地域たすけあい運動募金お礼と報告について

※8月、1月は非開催

(2) 出前講座の実施

	団 体 名	開催日	会 場	内 容	参加者
1	社会福祉法人 東京都手をつなぐ育成会 新宿区立新宿生活実習所	5月8日	新宿区立新宿生活実習所	① 新宿区社会福祉協議会とは ② 新宿ボランティア・市民活動センターと地域の関り	25 人
2	法政大学 法学部 山本ゼミ	5月28日	法政大学 市ヶ谷キャンパス	① 新宿区社会福祉協議会とは ② 新宿区の地域福祉とソーシャルワーカーの役割	25 人
3	東長寺	6月1日	東長寺（新宿区四谷）	① 見守り・支えあいの地域づくり ② 災害時のボランティア活動	5 人
4	早稲田大学 文化構想学部	6月4日	早稲田大学 戸山キャンパス	新宿区社会福祉協議会と地域福祉活動	93 人
5	高齢者総合相談センター	9月18日	新宿区役所第二分庁舎 分館	成年後見制度・地域福祉権利擁護事業	22 人

6	新宿区立北新宿第二地域交流館	2月5日	新宿区立北新宿第二地域交流館	① ボランティア・地域活動について ② ボランティア活動を利用したい方への支援メニューの紹介	4 人
7	新宿区立北新宿第二地域交流館	3月5日	新宿区立北新宿第二地域交流館	成年後見制度、任意後見制度、法人後見制度について	6 人

4 NPO・新宿CSRネットワーク等による市民活動の支援

(1) NPO等市民活動団体との協働支援

市民活動団体からの相談について、各地区支援担当が中心となり、地域団体との調整や新宿CSRネットワークでの周知時、団体の活動希望に沿った支援を行っている。

(2) 新宿CSRネットワークの活動支援

	令和6年度	令和5年度
加盟企業	14 社	12 社
定例会	開 催 4 回(四半期に1度の開催)	
	内 容	加盟企業や地域の中学校会議室にて参集で実施 社会貢献活動に関する情報交換および各企画の検討
支援事業	・5月31日 一般社団法人「れもんハウス」にて、異業種交流を兼ねた勉強会を実施 ・9月27日 WORLD CLEANUP DAY JAPANの活動として、新宿中央公園の清掃活動を実施 ・11月27～29日 西新宿中学校の職場体験を加盟企業4社にて受け入れを行った。 ・12月9～13日 新宿アールブリュット企業展を実施し、加盟企業8社が参加した。 ・令和7年3月9日 箱根山駅伝にて、警備ボランティアやランナーとして参加した。 ・令和7年3月29日 西新宿中学校校庭にて、新宿養護学校や地域の小・中学校を対象に気球の搭乗体験イベントを町会や学校の協力のもと開催予定であったが、荒天のため中止となった。	

※CSR・・・企業の社会的責任(Corporate Social Responsibility)の略称

(3) 福祉団体・施設等が行う行事等への支援 (件)

	令和6年度	令和5年度
行事等の後援・協力	36	28
行事等の共催	3	2
民間助成団体への推薦	9	10

2 地域づくり支援事業

24 ページに記載

3 災害ボランティアセンターの運営支援等

(1)「新宿区災害ボランティア講座」の実施

開催日時	内 容	講 師	参加者数
7月3日 18時～ 19時45分	災害支援の現状と災害ボランティアの基本について (1) 災害ボランティアセンターの役割と仕組み ・被災者の困りごと ・ボランティア活動について (2) 新宿区の被害想定と危機管理体制	(1) 一般社団法人 ピースポート災害 支援センター 遠藤 聡氏 (2) 榎町特別出張所長 高橋 和孝氏	21 人

(2)地域での防災講座等への協力

①防災講座

開催日時	内 容	参 加 者 数
6月1日 17時～18時	東長寺防災講座	7人 (うち新宿社協 2人)
8月8日 10時～ 13時30分	こども防災まちあるき (1)防災まちあるき 新宿一丁目・四谷四丁目エリアを歩き、 地域の防災資源や危険箇所を確認 (2)防災食調理体験 アルファ化米をアレンジした調理を体験	27人 (小学生・保護者 11人、高校生 6 人、防災団体 3人、東社協 2人、 東長寺 2人、新宿社協 3人)
2月12日 14時45分 ～16時15分	東放学園映画専門学校防災講座	19人 (うち新宿社協 4人)

②地域行事

新宿区や地域で開催された防災関連の地域行事に参加し、災害ボランティア活動や災害ボランティアセンターについての周知等を行った。

開催日	行 事 名
11月8日	神楽坂防災ふれあいひろば
11月9日	新宿区総合防災訓練(四谷中学校)
12月1日	市谷台町防災訓練

(3)新宿区災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施

開催日時	内 容	参 加 者 数
12月23日 10時～ 15時30分	東京ボランティア・市民活動センターが活用する災害ボランティアセンター運営システムを使用して災害ボランティアセンター業務の効率的な運営について学ぶことを目的に、各役割および全体の流れをシミュレートする実践的な訓練を実施	82人 (新宿区13名、新宿社協67名、 他区社協2名)

(4)「新宿区災害ボランティアセンター関係団体意見交換会」の実施

開催日時	内 容	参加者数
8月28日 14時～ 15時30分	災害時における関係機関・団体との協力体制づくりを目的とした区及び災害ボランティア関係団体との意見交換を実施	22人 (新宿区 14人、専門職団体 1人、 東社協 1人、新宿社協 6人)

(5) 令和6年度能登半島地震被災者支援ボランティア募集への協力

開催日	内 容	参 加 者 数
5月15日～ 9月28日 (計20回)	東京ボランティア・市民活動センター(TVAC)主催による被災地支援ボランティア活動(サロン活動)への協力(受付・周知活動)	11人 ※延べ人数

(6) 能登半島地震による被害に伴う災害ボランティアセンター運営支援にかかる職員派遣

① 穴水町社会福祉協議会

- ・派遣期間 令和6年5月6日～5月12日
- ・派遣人数 職員1名

② 輪島市社会福祉協議会

- ・派遣期間 令和6年7月29日～8月4日
- ・派遣人数 職員1名

現地派遣の後、社協職員向けに、それぞれの報告会を実施し、支援状況の共有及び防災意識の向上を図った。

施策4 新宿社協の組織基盤の強化及び職員の力を 活かし引き出す職場づくりと人材の育成

1 財源確保による基盤強化

1 社協会員の増強

	令和6年度		令和5年度	
	件数	金額	件数	金額
個人会員	1,420 件	2,236,000 円	1,538 件	2,466,000 円
団体会員	432 件	2,206,000 円	411 件	2,193,000 円
合計	1,852 件	4,442,000 円	1,949 件	4,659,000 円

民生委員・児童委員への会費集金依頼を7月に行い、従来の会員宅訪問を中心に納付を依頼した。
また、事務局扱いの会員への会費納付の依頼について、今年度も上半期に繰り上げて実施した。

2 赤い羽根共同募金

(1) 東京都共同募金会新宿地区協力会理事会

第1回理事会 令和6年8月5日 出席者数 理事 11人(来所6人、WEB5人)
監事 2人(来所2人、WEB0人)

議決事項 議案第1号 東京都共同募金会新宿地区協力会会長及び副会長の選任について
議案第2号 令和6年度東京都共同募金会新宿地区協力会共同募金(赤い羽根共同募金及び歳末・地域たすけあい運動募金)実施要綱について

報告事項 報告事項1 令和5年度共同募金地域福祉活動費の使途報告について(歳末・地域たすけあい運動募金)
報告事項2 令和5年度東京都共同募金会 赤い羽根共同募金 地域配分(B配分)の一部辞退について
報告事項3 令和6年度地域ささえあい活動助成事業の実績について
報告事項4 令和5年度東京都共同募金会 赤い羽根共同募金 A配分(全都配分)整備費・特別事業費への団体推せん結果について

第2回理事会 令和7年1月31日 出席者数 理事 13人(来所9人、WEB4人)
監事 2人(来所1人、WEB1人)

報告事項 報告事項1 令和6年度赤い羽根共同募金運動及び歳末・地域たすけあい運動募金の実績報告について

報告事項2 令和6年度地域ささえあい活動助成事業の実績報告について
議決事項 議案第3号 令和6年度東京都共同募金会赤い羽根共同募金地域配分(B配分)の推せんについて

議案第4号 令和6年度地域福祉活動事業の再配分について

議案第5号 令和7年度赤い羽根共同募金運動及び歳末・地域たすけあい運動募金の収支計画について

議案第6号 令和7年度地域福祉活動事業の配分計画について

(2) 赤い羽根共同募金運動

- ・募金期間 令和6年10月1日～12月31日
- ・募金方法 区を通じ、町会・自治会へ協力を依頼した街頭募金を高田馬場駅周辺、四谷三丁目駅周辺で行ったほか、特別出張所窓口や関係施設・団体への協力を依頼した。

・募金総額 (円)

令和6年度	令和5年度
2,581,665	2,698,890

・街頭募金

	開催日	場所	参加者	募金額
新宿社協	10月1日 2回	高田馬場駅周辺	社協職員16人 戸塚地区 民生委員7人	43,053 円
	10月1日 1回	四谷三丁目駅周辺	社協職員4人 四谷地区 民生委員8人	38,695 円

3 歳末・地域たすけあい運動募金

募金は、歳末・新年を迎える区内の在宅重度障害児者等に見舞品として贈呈した。

- ・募金期間 令和6年12月1日～12月31日
- ・募金方法 区を通じ、町会・自治会へ協力を依頼した。街頭募金を高田馬場駅周辺、四谷三丁目駅周辺で行ったほか、特別出張所窓口や関係施設・団体への協力を依頼した。

・募金総額及び内訳 (円)

	収 支 項 目	金 額	
		令和6年度	令和5年度
収 入	募金額	7,132,046	6,898,006
	預金利子	0	12
	前年度繰越金	0	0
	収 入 合 計	7,132,046	6,898,018
支 出	援護費	2,256,830	2,205,000
	見舞品(クオカード)	2,075,000	1,985,000
	交通遺児	5,000	0
	自死遺児	0	0
	在宅重度障害児者	1,835,000	1,830,000
	女性保護施設入所者	140,000	115,000
	母子生活支援施設退所者	80,000	55,000
	児童養護施設退所者	35,000	20,000
	前年度繰越分充当	-20,000	-35,000
	見舞品(パジャマ)	181,830	220,000
	乳児院児童	181,830	220,000
	事務費	557,868	552,560
	地域福祉活動費	4,317,348	4,140,458
	支 出 合 計	7,132,046	6,898,018

・街頭募金

	開催日	場所	加 者	募 金 額
新宿社協	12月1日 2回	高田馬場駅周辺	社協職員16人 戸塚地区 民生委員6人	33,666 円
	12月1日 1回	四谷三丁目駅周辺	社協職員4人 四谷地区 民生委員7人	44,269 円
下落合東町会	12月21～24日 各日2回	ピーコックストア 目白店前歩道	町会会員 延30人	71,340 円

4 寄附の募集

(1) 寄附金

広報活動との連携により、寄附金への理解をすすめた。

	令和6年度		令和5年度	
	件 数	金 額	件 数	金 額
一般寄附金	374 件	6,832,095 円	353 件	5,985,564 円
指定寄附金	32 件	5,895,902 円	25 件	5,948,723 円
合 計	406 件	12,727,997 円	378 件	11,934,287 円

※令和5年度は一般寄附金と指定寄附金の重複1件あり

(2) 寄附物品の受領・譲渡

(件)

	令和6年度	令和5年度
物品受領件数	142	211
地域団体・施設等への譲渡件数	198	199

※ 食品配付会その他、生活困窮世帯等への支援として、お米など多くの食品等を地域住民や企業・団体から受領した。

5 収益事業(自販機の設置等)

飲料自動販売機を設置し、売り上げの一部を赤い羽根共同募金へ寄附し、残りを地域福祉事業に活用する。設置先の拡充のため、各関係機関、民間事業所などへの呼びかけを行っている。

・設置場所 社協高田馬場事務所 1台、東分室 2台、新宿中央公園 1台、正覚寺(四谷地区) 1台、新宿清掃事務所 1台、牛込保健センター仮施設 1台、岡芳本店ビル前 1台(榎町地区)、レオパレスMIWA前 1台(榎町地区)

・手数料収入額

令和6年度	令和5年度
652,193 円 / 9 台	652,965 円 / 9 台

2 持続可能な組織運営

1 理事会・評議員会・推進部会の運営

(1) 役員会

①会長・副会長会

計3回(5月13日、11月14日、2月21日)の開催

理事会・評議員会開催前に実施し、予定議案について協議を行った。

②監事監査

第1回 令和6年5月9日

令和5年度に係る事業報告等、計算関係書類及び財産目録についての監査

第2回 令和6年11月8日・11月14日

令和6年度上半期事業報告及び各事業及び各拠点区分資金収支決算、貸借対照表等についての監査

③理事会

第1回 令和6年5月30日

出席者数 理事 16 人 (来所 15人、WEB 1人)

監事 2 人 (来所 1人、WEB 1人)

決議事項 議案第 1 号

令和5年度事業報告及び決算報告の承認について

議案第 2 号

社会福祉法人新宿区社会福祉協議会応急小口資金貸付事業規程の一部改正について

議案第 3 号

役員等賠償責任保険契約について

議案第 4 号

評議員選任委員の選任について

議案第 5 号

令和6年度第1回評議員会の招集について

- 第2回 令和6年8月23日
 決議の省略となり、理事の全員17名の同意書及び、監事の全員3名の確認書により、理事会の決議があったものとみなされた。
 議案第 6 号 理事候補者の推薦について
 議案第 7 号 評議員候補者の推薦について
 議案第 8 号 令和6年度第2回評議員会における決議省略について
- 第3回 令和6年10月11日
 決議の省略となり、理事の全員18名の同意書及び、監事の全員3名の確認書により、理事会の決議があったものとみなされた。
 議案第 9 号 副会長の選定について
- 第4回 令和6年12月4日 出席者数 理事 13 人（来所 11人 WEB 2人）
 監事 3 人（来所 3人）
- 決議事項 議案第 10 号 令和6年度地域福祉推進事業資金収支補正予算について（補正第1号）
 議案第 11 号 令和6年度第3回評議員会の招集について
- 第5回 令和7年3月5日 出席者数 理事 14 人（来所 11人 WEB 3人）
 監事 3 人（来所 2人 WEB 1人）
- 決議事項 議案第12号 令和7年度事業計画及び資金収支予算について
 議案第13号 社会福祉法人新宿区社会福祉協議会ちょこっと・暮らしのサポート事業
 規程の一部改正について
 議案第14号 令和6年度第4回評議員会の招集について

(2) 評議員会

- 第1回 令和6年6月18日 出席者数 評議員 18 人（来所 9人、WEB 9人）
 監事 1 人（WEB 1人）
 常務理事 1 人（来所 1人）
- 決議事項 議案第 1 号 令和5年度事業報告及び決算報告の承認について
 第2回 令和6年9月13日
 決議の省略となり、評議員の全員20名の同意書により、評議員会の決議があったものとみなされた。
 議案第 2 号 理事の選任について
- 第3回 令和6年12月20日 出席者数 評議員 17 人（来所 10人 WEB 7人）
 監事 1 人（来所 1人）
 常務理事 1 人（来所 1人）
- 決議事項 議案第 3 号 令和6年度地域福祉推進事業資金収支補正予算について（補正第1号）
 第4回 令和7年3月18日 出席者数 評議員 18 人（来所8人 WEB10人）
 常務理事 1 人（来所1人）
- 議案第 4 号 令和7年度事業計画及び資金収支予算について

(3) 評議員選任委員会

- 第1回 令和6年10月3日 出席者数 委員 4 人（来所） 常務理事 1 人（来所）
- 決議事項 議案第 1 号 評議員選任委員会委員長の選出について
 議案第 2 号 評議員の選任について

(4) 推進部会

専門分野や広域活動者、企業、行政、学識者等9人、各地区社協部会代表者9人の計18人の委員により構成されている。

- 第1回 令和6年7月5日 出席者数 15 人（来所 14人、WEB 1人）
 内容 ・委員自己紹介 ・部会長、副部会長の選出
 ・第5次経営計画の概要について（委員全体で意見交換）

- 第2回 令和6年11月15日 出席者数 16 人（来所 15人、WEB 1人）
 内容 ・令和6年度上半期事業報告について
 ・「(仮称)新宿区町会・自治会活性化推進条例」について
 ・委員全体で意見交換

- 第3回 令和7年1月24日 出席者数 16人 (来所 14人、WEB 2人)
 内容 ・事例提供 社協が学生や企業などと共に課題解決に取り組んだ事例
 ・委員全体で意見交換
 【意見交換のテーマ】
 多様な主体の分野を超えたつながりや、既存団体とのネットワークの発展に必要な取り組み、社協がおこなうべきしきかけについて

2 社協部会の運営

民生委員・児童委員協議会、町会・自治会関係者、高齢者総合相談センター、学校関係者(スクールコーディネーター)、地域活動者、地域福祉関係NPO、施設・団体等から選出の委員84名で、特別出張所地区ごと9地区で社協部会を運営した。(各地区委員は9人、柏木・角筈地区は合同のため委員12人)

令和6・7年度の検討テーマは「だれもが参画し、支えあう地域をつくるための『学び』を深めるには 1 みんなが地域福祉に参画するきっかけとなる学び 2 理解し合い、行動するための学び」で、各地区の社協部会で検討を進めている。

【第1回】

令和6・7年度社協部会全体会(開催日:5月22日 開催方法:オンライン)

地区	内 容	参加者数
東	(1)全体会 ①社協部会とテーマについて ②実践事例紹介	27人
中央	※福祉教育等に関わる社協部会委員からの実践報告 (2)各地区社協部会 ①各地区社協部会委員の顔合わせ	24人
西	②部会長、副部会長の選出 ③意見交換	27人

【第2回】

地区	開 催 日	参加者数
東	四谷 8月19日 簗笥町 8月27日 榎町 8月14日	24人
中央	若松町 8月21日 大久保 8月2日 戸塚 8月19日	25人
西	落合第一 8月27日 落合第二 8月19日 柏木・角筈 8月20日	25人

【第3回】

地区	開 催 日	参加者数
東	四谷 11月11日 簗笥町 11月28日 榎町 11月20日	26人
中央	若松町 11月13日 大久保 11月26日 戸塚 11月18日	23人
西	落合第一 11月11日 落合第二 11月20日 柏木・角筈 11月19日	27人

【第4回】

地区	開 催 日	参加者数
東	四谷 2月12日 簗笥町 2月26日 榎町 2月5日	25人
中央	若松町 2月12日 大久保 2月28日 戸塚 2月25日	24人
西	落合第一 2月7日 落合第二 2月12日 柏木・角筈 2月28日	28人

3 ICT推進・情報管理

(1) IT運用・管理及び情報セキュリティ

①組織内IT推進体制を整備し、適正な管理運用を行った。

- ・IT推進会議(各課IT担当)によるシステム・インフラ等の運用・管理・利用サポート・各種調整等
- ・ITコンサルタント及びインフラ委託業者の助言による、情報セキュリティ対策
- ・遠隔地でのデータバックアップの実施(月1回)
- ・管理及び情報セキュリティの運用等強化(ITパスポート有資格者:9人)
- ・IT担当職員対象研修:1回

②ITコンサルタントの支援により、安全な運用及びIT人材の育成を行った。

- ・コンサルタント委託先:株式会社ループス・ネット
- ・指導(WEB5回)、IT担当者の管理運用等に関する相談への助言・情報提供(随時)
- ・職員のITリテラシー及びセキュリティ意識向上への支援(新任研修:6回/eラーニング:1回)
- ・機器やシステムの導入・管理・運用、情報セキュリティ強化等への助言

③災害等への対応・検討を行った。

- ・遠隔地でのデータバックアップの実施(月1回)
- ・ITBCPの更新

(2) IT機器・ネットワークの活用

ITシステム・組織内イントラネット・ネットワークの活用により、情報管理・共有及び事務効率化を図った。

【システム】会員総合情報システム、ファイルサーバ、グループウェア、財務・給与・人事管理・勤怠管理 他

【インフラ】クライアントPC80台、財務等PC3台、サーバー 他

【その他】ソフト(ウィルス対策ソフト、データバックアップソフト)、サーバー入替、無線LAN導入 他

4 災害時危機管理対策

(1) 大規模災害時に備え、システムデータの遠隔地バックアップを毎月実施した。

(3 ICT推進・情報管理(1)③の再掲)

(2) 訓練の実施及び防災意識の向上

(回)

令和6年度		令和5年度	
実施内容	実施回数	実施内容	実施回数
消防訓練(消防計画理解のための動画視聴)	1	消防訓練(消防計画理解のための動画視聴)	1
消防設備・避難経路確認訓練	1	消防設備・避難経路確認訓練	1
全職員を対象とした参集状況調査	0	全職員を対象とした参集状況調査	0
ITBCPの見直し	1	ITBCPの見直し	1

(3) 能登半島地震による被害に伴う災害ボランティアセンター運営支援にかかる職員派遣

40ページに記載

3 総合的な広報・広聴事業の強化

1 ボランティア情報の発信

- (1) 地区情報紙の発行
各地区の地域活動や地域密着の情報を発信している。
また、ボランティア募集情報は、ホームページに掲載し、ボランティアに関する様々な情報を発信している。

発行月	掲 載 内 容	発行部数
4月	箆笥町・柏木地区の取り組み	各回2,500部
5月	若松町・落合第二地区の取り組み	
6月	【事業紹介】いつでも体験ボランティア	
7月	四谷・角筈地区の取り組み	
8月	榎町・戸塚地区の取り組み	
9月	大久保・落合第一地区の取り組み	
10月	落合第二・柏木地区の取り組み	
11月	箆笥町・若松町地区の取り組み	
12月	榎町・戸塚地区の取り組み	
1月	四谷・角筈地区の取り組み	
2月	落合第一・大久保地区の取り組み	
3月	令和6年度社協事業の取り組み、ボランティア保険の案内・事業紹介等	

配 布 先	ボランティア活動登録者、施設・団体、NPO、企業及び各種関係機関
掲 載 先	社協ホームページ、SNS (Facebook、X (旧Twitter))

2 広報事業

- (1) 社協ホームページへの掲載 (回)

内 容	令和6年度	令和5年度
地区情報・事業周知等の記事掲載	109	119

※うち「ボランティアコーナーのコーナー」掲載数:24回

- (2) 広報紙「けやき」等の発行
広報全体のテーマを、「知ってほしい」「参加してほしい」「親近感親しみを持ってほしい」とし、そのゴールを社協の支援者・賛同者(ファン)を増やす、そして「離さない」とした広報活動を行った。

- ① 広報紙「けやき」の発行(年4回)
令和6年度は、第5次経営計画の策定に伴い、新宿社協についてより多くの人に知ってもらえるよう特集で計画をわかりやすく紹介した。連載は「けやきの舞台裏(作成までの工程)」を掲載している。

第188号 (5月20日発行)	発行部数	83,000 部	
	仕 様	タブロイド判 4頁	
	配布方法	新聞折込み(朝日・読売・毎日・日経・産経・東京)	70,000 部
		関係機関等窓口での配布ほか	13,000 部
第189号 (8月20日発行)	発行部数	83,000 部	
	仕 様	タブロイド判 4頁	
	配布方法	新聞折込み(朝日・読売・毎日・日経・産経・東京)	70,000 部
		関係機関等窓口での配布ほか	13,000 部
主な内容		(特集)新宿社協が第5次経営計画の中で重点的に取り組むことと令和6年度事業予算を紹介、会費会員募集(払込取扱票)、講座案内、読者参加コーナー、その他お知らせ	
主な内容		(特集)第5次経営計画の重点的な取り組みのひとつ、支えあいの活動を続けるために新宿社協がお手伝いすること、赤い羽根共同募金、講座・イベント案内、(連載:けやきの舞台裏大公開!)けやき発行までの工程について、読者参加コーナー、令和5年度事業報告・決算報告、その他お知らせ	

第190号 (11月20日発行)	発行部数	83,000 部
	仕 様	タブロイド判 4頁
	配布方法	新聞折込み(朝日・読売・毎日・日経・産経・東京) 70,000 部 関係機関等窓口での配布ほか 13,000 部
	主な内容	(特集) 第5次経営計画の重点的な取り組みのひとつ、気づき支えあう地域づくりを進めるために新宿社協が行っていること、受験生チャレンジ貸付事業、成年後見入門講座、ファミリーサポート事業提供会員講習会、食品配付会、(連載:けやきの舞台裏大公開!)音声版けやきの制作について、読者参加コーナー、その他お知らせ
第191号 (2月20日発行)	発行部数	83,000 部
	仕 様	タブロイド判 4頁
	配布方法	新聞折込み(朝日・読売・毎日・日経・産経・東京) 70,000 部 関係機関等窓口での配布ほか 13,000 部
	主な内容	(特集) 第5次経営計画の重点的な取り組みのひとつ、新宿らしいネットワークづくりのために新宿社協が取り組むこと、令和6年度能登半島地震被災地を応援!、(連載:けやきの舞台裏大公開!)けやき封入作業について、共同募金報告、読者参加コーナー、その他お知らせ

②事業案内パンフレット「新宿社協ガイド」の発行

発行部数	10,000 部
仕 様	A4判 16頁 第5次経営計画概要版
配布方法	民生委員・児童委員協議会、町会・自治会、関係機関・団体など

(3) ホームページ、SNSの活用

①新着情報等の更新回数及び閲覧件数

			令和6年度	令和5年度
新着情報等 更新回数	ホームページ		154 回	184 回
	SNS	Facebook	134 回	165 回
		X(旧Twitter)	136 回	204 回
閲覧件数	ホームページ		202,040 件	166,125 件
	SNS	Facebook	16,061 件	13,189 件
		X(旧Twitter)	39,696 件	63,019 件

※この他、LINEの配信を行っている。

②ホームページ バナー広告の掲載

ホームページ上に企業・団体等の広告を掲載し、その掲載手数料を当会の地域福祉活動に活用する。

	掲載件数	掲載団体等
令和6年度	1 件	行政書士事務所
令和5年度	2 件	イメージコンサルティングサロン、終活と相続相談の総合窓口

③社協PR動画制作

目白大学の学生と共同で、社協をご利用いただいている様子を短編で紹介する動画を制作した。

3 広聴事業

(1) 情報公開・個人情報保護審査会

情報公開・個人情報保護審査会委員連絡会の開催

※審査会に至る案件が無い場合、審査会委員との会合を年1回実施し、情報共有を行っている。

第1回 令和6年8月20日 出席者数 委員 5人(来所4人、WEB1人)

議題 ・委員長・副委員長の選任

- ・情報公開・個人情報保護制度と審査会の役割について
- ・保有個人情報の開示等の請求・協議会文書の公開請求事案について
- ・情報公開対応・個人情報保護の手順について

(2) 第三者委員の設置

第三者委員による会議の開催

第1回 令和6年8月20日 出席者数 委員 3人(来所2人、WEB1人)

- 議題 ・新宿区社会福祉協議会の苦情解決体制と第三者委員の役割について
・社協における事例の紹介

4 職員の育成

(1) 職員等の資質向上に向けての研修の実施

① 職層別研修(外部研修)

	令和6年度		令和5年度	
	参加者数	24 人	参加者数	27 人
中堅職員研修(職歴2年以上)	4 回	7 人	4 回	8 人
新任職員研修	5 回	12 人	2 回	8 人
その他(役職員研究協議会ほか)	1 回	5 人	1 回	11 人

② 専門・業務研修(外部研修)

	令和6年度		令和5年度	
	参加者数	106 人	参加者数	104 人
地域活動支援	6 回	8 人	4 回	6 人
成年後見・地域福祉権利擁護	11 回	18 人	11 回	15 人
自立相談支援・貸付	12 回	17 人	9 回	15 人
ファミリーサポート	2 回	2 人	1 回	1 人
法人経営	12 回	31 人	13 回	27 人
精神保健福祉	11 回	18 人	9 回	17 人
その他(救命*、認知症サポーター養成等)	1 回	12 人	3 回	23 人

*内部研修含む

③ 内部研修

	令和6年度		令和5年度	
	参加者数	156 人	参加者数	407 人
新任研修	3 回	19 人	5 回	29 人
集合研修	4 回	137 人	16 回	378 人

上記の内部研修のほか、昇任選考対象者の研修、新任職員と局長・次長との懇談会及び各課内の研修を実施した。また、社協基本要項2025第一次案についての研修も開催した。

④ 地域づくり実践研修

「地域づくり」支援を持続的に進めていくため、属人的になりがちな地域での実践から得た学びについて、新宿社協全体で、誰でも継承できるようなしくみを構築すると同時に、相談対応力の向上を図ることを目的に、第5次経営計画実施期間中(令和6年度から令和10年度まで)に、継続して実施する。

- ・8月13日から23日 研修に向けた職員向けアンケートの実施

回答率:70%(40名/57名)

対象:常勤職員および非常勤職員(管理職・課長・担当課長・休業職員は除く)

- ・8月27日 研修講師による新宿社協への視察を実施

	開催日	内容	参加者数
第1回	10月4日	講師:東洋大学福祉社会デザイン学部社会福祉学科 教授 山本 美香 氏 ①講義 「コミュニティワークとコミュニティソーシャルワークのそれぞれの機能」 ②演習 レゴブロックを用いたコミュニティのイメージ共有等	30 人
	11月29日	10月4日欠席者による当日の動画視聴	5 人
第2回	1月31日	講師:東洋大学福祉社会デザイン学部社会福祉学科 教授 山本 美香 氏 立教大学 コミュニティ福祉学部福祉学科 准教授 川村 岳人 氏 演劇活性化団体uni 主宰・演出 阿部 健一 氏 ①講義 「地域診断、地域アセスメントとは」 ②演習 地域アセスメントの模擬診断 ※欠席者は後日個別に動画視聴を実施	31 人

⑤社協内連携会議

新宿社協第5次経営計画重点的な取り組み施策4「新宿社協の組織基盤の強化及び職員の力を活かし引き出す職場づくりと人材の育成」の具体化に向けて、学びの場づくりと働きやすい職場づくりを推進していくために、社協内連携会議を実施する。

	令和6年度	
	参加者数	104 人
ケースを通した学び	5 回	35 人
意見交換の場	6 回	69 人

⑥資格取得等支援

(人)

	令和6年度		令和5年度	
	受験者数	資格取得者数	受験者数	資格取得者数
衛生管理者	0	0	0	0
ITパスポート	1	0	0	0
情報セキュリティマネジメント	0	0	0	0

※ITパスポート受験者について、令和7年3月に受験し4月に結果発表のため、資格取得者数の実績は令和7年度に入れる。

- (2)「社会福祉士」の国家試験受験資格取得のための現場実習生受入れ
・社会福祉実習 1 人 24 日間

- (3)「福祉の仕事 就職フォーラム」への出展

イベント内容	出展日等	出展内容	参加者数等
オンライン合同就職説明会	10月19日	職員が配信会場から法人や仕事、採用についての説明を行った。	視聴41人
出展法人ページ	9月30日～12月27日	就職フォーラムのWEBページ上で、採用情報やPR動画、法人の採用ページへのリンク等により周知した。	ページ閲覧数92件
特設サイト及び就職説明会参加促進のためのオンライン企画	10月19日	職員が配信会場からオンラインワークショップへ参加し、自身の経験や仕事のやりがい等を発信した。	視聴32人
個別相談	10月19日	職員がオンライン上で、個別面談の予約者に対し、説明や対応を行った。	2人
主 催	東京都、(社福)東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター		

- (4)「新宿区福祉のしごと相談・面接会」の実施

開催日	会場	内 容
2月2日	戸塚地域センター	【参加団体】新宿区内社会福祉法人連絡会 会員など13団体 (スタッフ数:47人) 【来場者】47人 【ブース訪問者】78人 【当日面接】10人 【採用】6人
主 催	(社福)新宿区社会福祉協議会、(社福)東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター	
共 催	新宿区、新宿区内社会福祉法人連絡会、ハローワーク新宿	

※ 各年度の実績は、いずれも3月末日現在のものです。

※ 本会では、事業報告の附属明細書を作成しておりません。